

要請番号( JL 424 - 08 - B - 07 ) 調査者名: 伊藤 純子

国名	職種/指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 養護 指導科目	● 新規	● 2 年	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	21 / 2
		1 代目	○ ヶ月	3	21 / 3

プログラム番号・名 3060000000006 プロジェクト名 障害者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 障害担当関連局  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development

2) 配属先名 (日本語) ジェラシュケアセンター  
 (英語) Jerash Care Center

3) 任地 ジェラシュ  
 首都( アンマン )から 北 方向 60 Km  
 主要都市( ジェラシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局により実施されており、「施設型」の支援が中心である。施設の機能は、養護学校(知的障害児中～軽度、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3つに分類されており、全国に点在している。同センターは、全国にある2ヶ所の入所施設の1つ。同省障害者関連担当局には、2007年8月に個別専門家によるCBRプロジェクトが同省に投入された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 入所者は幼児期から成人期の発達障害、後遺障害児者約200名。内訳は重症心身障害児者、肢体不自由、知的障害児者、知的障害(行動障害者含)の4分の1づつ。また、入所者の約60%が家庭生活が困難なケースで、長期に亘り施設生活を強いられている。地域で暮らすという明確なゴールがないため、適切な治療教育とリハビリテーションが提供されず、入所者の障害像はますます重度化している。また、地域から閉ざされた施設となっている。入所者の一部が地域で生活できるようになり、障害者が地域型施設支援を必要に応じて使い分けられることのできるシステムの確立を目指すため、ボランティアの協力が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容  
 以下のプログラムの提案と基盤づくりの支援をおこなう  
 1. 新設されるデイケアにおける個別支援教育プログラムの実施  
 2. 入所施設における生活改善のためのプログラムの実施  
 3. 入所施設における個別支援教育プログラムの実施  
 4. ケースの評価と個別支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 特殊教育担当職員 男性 40歳代 PT3名

5) 業務使用言語  
 ● アラビア語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・教諭免許 養護学校教諭  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 指導経験 3年以上  
 経験理由: スタッフの指導を行うため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 H

概地況 気候(地中海性 ) 気温( 0~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号( JL 442 - 08 - B - 11 )

調査者名: 中原 二郎 調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 442000000001 プロジェクト名  
医療・社会的弱者の環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry Of Social Affairs and Labors
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス盲学校 (英語) Damascus Blind Institute
	3) 任地 ダマスカス 首都( ダマスカス (JICA事務所) )から 南 方向 3 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に2校ある寮完備の盲学校のうち、同校はハマ以南を管轄する。2005年よりNGOが経営委託を受け運営に当たっている(社会労働省所管)。1~12年生(6~18歳)の生徒285名(うち寮寄宿生は90名)、教員33名が在籍し、普通教育カリキュラムに沿った授業を行っている。職業訓練コースを併設、19歳以上の生徒も学ぶ。1998年に一般無償資金協力で楽器、視覚障害用教材等、約2000万円の機材供与実績有。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
教員は視覚障害者に対応する特別な訓練を受けていないため、適切なクラス運営、授業実施のノウハウがなく、これを改善する目的で隊員要請がなされた。同校は教員の指導的役割を担う主任教員を配置する予定で、隊員は主任教員と共に、あるいは直接、教員に対して助言を行う。また、視覚障害に加え聴覚障害、ダウン症(何れも軽度)を持つ重複障害児に対する接し方についても助言が求められる。同NGOは市民への講習会(視覚障害者に対する接し方など簡易なもの)を計画しており、このようなイベントに対しても助言・支援が求められる。また、可能な範囲でJICAが実施するCBRプロジェクト(障害者支援、視覚障害者も対象)とも連携を行う。

2) 期待される具体的業務内容  
・適切なクラス運営、授業実施について、教員を対象に助言を行う。  
・市民向けの講習会など、散発的に企画・実施される各種イベントにおいて、助言・支援を行う。  
・JICAが実施するCBRプロジェクトと、可能な範囲で連携する。たとえば、CBRプロジェクト対象地域で市民を対象とした講習会を開く、CBRで実施するイベントに参加する、配属先を運営するNGOが有する障害者団体ネットワークに関する情報やリファラル情報を提供する、などが現時点では想定できる。  
・重複障害クラスにおいて、可能な範囲で重複障害の生徒に対する接し方、授業の進め方などについて助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
楽器(キーボード、ドラム)、卓球台、ゴールボール、視覚障害者向けパソコン  
点字製版機一式(PC、プリンタ、裁断機等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員(男女30歳-50歳)33名 ※約半数は視覚障害者 生徒(男女6-18歳)285名 ソーシャルワーカー2名	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
・ 盲学校勤務経験 (3年以上) 理由: 教員に対する助言を行うため必要。  
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	----------	----	------------

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温( 0-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 515 - 08 - B - 10 ) 調査者名: 千葉 暁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 養護 (コード 5405 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 5150000000016 プロジェクト名  
 特別な配慮を要する人々の生活能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マランダ養護学校 (英語) Maranda School for Mentally Handicapped
	3) 任地 ニャンザ州ポンド県マランダ 首都( ナイロビ )から 北西 方向 400 Km 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に設立された知的及び身体障害を持つ子どもおよび青年を対象とした全寮制の公立養護学校。生徒数76名(男子48名、女子28名)の7クラス。対象は6~25歳であり、生徒の障害の程度は軽度から中度である。教員は8名。基礎教育や社会的スキルの訓練のほか、編み物、メタルワーク、農業などの職業訓練を実施している。年間予算は約650万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 知的障害の児童に対し、直接1対1で指導を行う事が理想であるが、1クラス10人程度の生徒に対し教員1名で授業が効果的に行えていない。同配属先はチームティーチングを積極的に取り入れ、効果的に指導を行いたい意向があることから、本要請にいたった。また、日本の知的障害者に対する教授法や学習教材にも興味を持っており、日々の同僚教師との意見交換を通じて、より質の高い教育を提供することを期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は以下の業務を担当する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・週35ピリオド担当(1ピリオド30分)</li> <li>・積極的にチームティーチングを取り入れた形で、コミュニケーション能力の発達、生活的自立、体育等の授業を担当</li> <li>・交替で週番を務め、週番担当時の生徒の入浴(水浴び)介助</li> <li>・地元で手に入る廉価な物を用いた学習教材の作成</li> </ul>	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール2つ、お手玉、フリスビー2つ	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員 8名(内6名はケニアの養護学校教諭免許取得)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	性別理由: 配属先提示条件
		学歴理由:
	・経験 指導経験 3年以上	経歴理由: 配属先提示条件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 10-30℃位 ) 電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ●不安定 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)
----------	---	--------------------------------------



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号( JL 545 - 08 - B - 46 )

調査者名: 小畑けい子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名  
社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ルウェロ男子小学校 (英語) Luweero Boys Primary School
	3) 任地 ルウェロ県ルウェロ 首都(カンパラ)から 北 方向 65 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育を行っている公立小学校で様々な障害児と一緒に勉強している。生徒総数約1010人 内 障害児約100人(聴覚50名、視覚8名、知的・学習障害40名)。教師23名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国ではインクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常の小学校で受け入れ健常児と一緒に授業を受けさせているが、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状でドロップアウトしてしまう生徒も多いため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。 (知的障害/学習障害児または聴覚障害児対象) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を担当し生徒に指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 教師23名 生徒年齢6歳～15歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由:	
	・ 障害児実務経験2年 理由: 自立した活動が求められるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H a		

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)
----------	--

要請番号( JL 545 - 08 - B - 48 ) 調査者名: 小畑けい子

国名	職種/指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名 社会的弱者支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) バリタ・ルウオギ小学校  
(英語) Balitta-Lwogi Primary School

3) 任地 ルウェロ県カティカム  
首都(カンバラ)から 北 方向 65 Km  
主要都市(ルウェロ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1967年教会によって始められた小学校で現在は公立となっている。インクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常のクラスに受け入れて授業を行っている。生徒総数約600名(内視覚23名、知的5名、聴覚5名、身体5名)教師14名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国ではインクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常の小学校で受け入れ健全児と一緒に授業を受けさせているが、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状でドロップアウトしてしまう生徒も多いため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
・視覚障害児は科目は通常のクラスで授業を受け、午後からは別クラスで点字の授業を受ける。  
・隊員は各クラスを巡回し、視覚障害児に対する指導法について同僚教師に助言する他、生徒に点字を指導する。  
・体育、図工、音楽等の中から得意な分野を担当する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
点字タイプライター3台  
点字フレーム

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
校長  
教師14名

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ その他  
(ガンダ語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
☐ (レベル: )

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
・ 視覚障害児教育3年 理由: 自立した活動が求められるため  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 H a

概地 気候(亜熱帯) 気温( 10-30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)  
況域 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 12 日

要請番号( JL 545 - 08 - B - 50 )

調査者名: 小畑けい子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名  
社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) マサバ小学校 (英語) Masaba Primary School
	3) 任地 ブシア県マサバ 首都( カンパラ )から 東 方向 200 Km 主要都市( ブシア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約682名(内視覚障害2名、知的障害18名)、教師14名。これまでに外国の援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国ではインクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常の小学校で受け入れ健常児と一緒に授業を受けさせているが、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状でドロップアウトしてしまう生徒も多いため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し、生徒の障害の特性にあった指導ができるよう教師に助言する。(主に知的障害児) ・体育、図工、音楽等の中から得意な分野を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 30歳代 教師14名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 住居環境
		学歴理由:
		経歴理由:
	・ 知的障害児教育2年	理由: 自立した活動が求められるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H a		

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号( JL 545 - 08- B - 51 )

調査者名: 小畑けい子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ブシホ小学校 (英語) Bushikho Primary School
	3) 任地 ブシホ県ブシホ 首都(カンパラ)から 東 方向 200 Km 主要都市(ブシホ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.4 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約1360名(内視覚障害9名、聴覚障害8名、知的障害10名)、教師26名。これまでに外国の援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国ではインクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常の小学校で受け入れ健全児と一緒に授業を受けさせているが、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状でドロップアウトしてしまう生徒も多いため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し障害の特性にあった指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害児または聴覚障害) ・体育、図工、音楽、園芸の中から得意な分野を複数担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 教師26名 障害児生徒6歳~14歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由: 自立した活動が求められているため 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		H a		

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 10-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( JL 545 - 08 - B - 54 )

調査者名: 小畑 けい子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 養護 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	●交替	○1年	2	21 / 2
		○ヶ月	3	21 / 3	21年3月 から

プログラム番号・名 0450000000004 プロジェクト名  
 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) サラマ視覚障害児小学校 (英語) Salaama School for the Blind
	3) 任地 ムコノ県テンジェル区 首都(カンパラ)から 北東 方向 35 Km 主要都市(ムコノ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年5月に国内で2校目の視覚障害児対象の公立小学校(1~7年生)として開設した。教諭7人、児童数65人の全寮制の学校である。教科は算数・理科・社会・英語・体育・音楽・工作等を総合的に指導している。視覚障害者用のパソコン指導も始まりつつある。年間予算US\$10,000。校舎の補修費等が銀行から援助されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年に視覚障害児の教育を充実させるために、全寮制の学校として開始した。児童数に対して教諭が足りず、一人一人へのケアが十分とは言えない。現職参加隊員(19年度1次隊・養護)が体育を導入し、指導にあっている。また、英語の授業にも参加し、個々の指導を補助している。 引き続き、視覚障害児対し、幅広い知識と経験を現地スタッフ及び障害児に指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.低学年への点字指導(アルファベットの読み書き・英語) 2.視覚障害児向けスポーツ指導。 3.隊員の知識や経験を活かして、障害児の特性に応じた指導法、教材作成、指導計画を同僚教師にアドバイスをする。 4.他の養護隊員との連携を持ち、養護指導に係るアイデア等を共有し、カウンターパートや児童に還元する。 5.現地教諭と協働しながら視覚障害時の教育内容を充実させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 視覚障害者用パソコン一台、点字盤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(男性49歳 視覚障害有 経験20年強)、教頭(男性41歳、視覚障害指導3年)、教員(女性38歳 視覚障害有 経験15年)、他教諭4人。チャンボコ大学で視覚障害教育コース2年を修得している。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 視覚障害児に対応するには指導経験が必須 理由: 同僚教諭へ指導計画等をアドバイスするため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	H		

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------------------	---



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 551 - 08 - B - 13 )

調査者名: 星 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 養護 (コード 5405 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000005 プロジェクト名  
 社会的弱者に対する教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セントムルンバ養護学校 (英語) St.Mulumba Special School
	3) 任地 南部州 チョマ 首都( ルサカ )から 南 方向 400 Km 主要都市( チョマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚・視覚障害及び知的障害児童への教育を行っており、運営は教会及び政府によりなされている。知的障害児73名、聴覚障害児106名、視覚障害児31名が学習し、職業訓練等を受けている。また、聴覚障害児に対する手話等の指導も行っている。学年は1~7年生(日本の小学校1年生から中学1年生に該当)。教員数24名。サポートスタッフ数22名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では午前中に教科の学習(英語、算数、理科、社会、日常生活指導)を行い、午後からはスポーツ及び音楽を通じた学習を実施している。また、職業訓練として手芸や服飾を指導したいと考えているため、それらの分野の人材が必要とされている。さらに、知的障害児のケアに関し専門的な知識を持っている者が不足しているため、現在は教員が協力して指導を行っている。したがって、知的障害児のケアを行うことができ、かつ、手芸の知識がある人材が必要とされているために、ボランティアの要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①知的障害者への授業実施と日常生活指導。また、同僚教員等とともにを行う知的障害児支援の技術向上。 ②障害者の自立支援のための手芸指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン1台、編み物針		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:教員24名、サポートスタッフ22名。 指導対象者:知的障害児、聴覚障害児、視覚障害児1年生~7年生(日本の小学校1年生から中学1年生に該当)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 学歴理由:知的障害児童を指導するため ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:知的障害児童を指導するため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦	○単車	○自転車	H		

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

調査者名:海老原 知子

要請番号( JL 618 - 08 - B - 01 )		調査者名:海老原 知子		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
マダガスカル	職種 養護 (コード 5405 ) 指導科目 職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等
			1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 日
プログラム番号・名 ノンフォーマル教育の推進プログラム		プロジェクト名		
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健家族計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Planning			
	2) 配属先名 (日本語) オーキデブランシュ学園Ⅱトアマシナ校 (英語) Medico-educational Center Les Orchidées Blanches II Toamasina			
	3) 任地 トアマシナ(タマタブ) 首都( アンタナナリボ )から 東 方向 370 Km 主要都市( アンタナナリボ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) さまざまな知的障害を持つ、子どもから青少年約40名に対し教科・作業学習の実施を通じて自立を支援する教育機関。フランスの民間団体から約500万円の資金援助を受けて1998年に創立された、トアマシナ市内唯一の知的障害者教育施設である。首都のオーキデブランシュ学園(18年度2次隊で養護隊員派遣中)とは姉妹校関係にあり、毎月2万円程度の運営助成金を受けている。年間予算は学費を含め約25万円。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マダガスカルには障害者教育(知的・身体ともに)に関する専門教育を提供する教育機関が存在しないため、障害者と接する教員の多くは障害に対する正しい知識を持たず、適切な指導が行われていないばかりか、体罰が頻繁に行われている教育施設も多い。同学園は、予算不足から教員免許を所持した指導員を雇用できず、“子どもと接することが好きな人”という条件で中学校卒業程度の指導員を雇用せざるを得ない状況にある。アメリカで数ヶ月間の研修を受けたことのある学園代表者が研修を実施しているが、代表者の専門知識も十分ではなく、指導員の技術レベルは低い。指導員の指導能力を向上させ、充実した学園の運営を実現すべく隊員が要請された。			
	2) 期待される具体的業務内容 指導員、父母会メンバー、学園の代表者らと協力しながら以下の業務に取り組む。 1 指導員のひとりとして、センターに通う子どもたちの指導にあたる。 2 知識・経験の不十分な指導員に対し、理論および実践を通して、知的障害者教育に対する理解促進を支援する。 3 自身の障害者教育に携わってきた経験を活かして、指導内容の充実を図る。 4 代表者と協力し、学園の運営管理全般を支援する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員4名(男性1名、女性3名、30代から40代、中学校卒業程度、障害者教育に関する専門性はほとんどない) 学園代表者(女性、40代、大卒、障害者教育経験10年) 父母会メンバー(代表者は助産師)	5) 業務使用言語 ● フランス語 (マダガスカル語 ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:指導員への指導が含まれるため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H		
概況	気候(湿潤性 ) 気温( 10-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
地域	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)			

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号( JL 618 - 08 - B - 19 )

調査者名: 細田悦子

国名	職種/指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガス カル	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	21 / 1
				3	/

プログラム番号・名: ハンフォーマル教育の推進プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族計画・社会保障省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Planning

2) 配属先名 (日本語) オーキデブランシュ学園(NGO)  
 (英語) Medico-educational Center Les Orchidees Blanches

3) 任地 アンタナナリボ  
 首都( アンタナナリボ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( アンタナナリボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同国大手石鹸会社が主体となっているNGOが1972年に設立した知的障害者のための通園施設。カナダ、ドイツ、イギリス、フランスの資金援助を得ている。フランスは数ヶ月単位で研修生(現役の教師も含む)がボランティアを派遣している。生徒数は約80名。7歳～23歳までの学童期5クラスと40歳までの成人3クラスに分かれている。年間予算約300万円。2006年日本の草の根無償資金協力で成人・学童児の校舎建設。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は軽度から重度の知的障害児に関する教育分野とチョーク製造を行う成人障害者の職業訓練クラスに分かれている。前任者は学童期生徒を対象に教育分野の活動をしている。最少年齢7歳から高校生レベル23歳までの5クラス約50名の生徒に対し、図工、音楽、リミック等を取り入れた情操教育を担当している。当国での情操教育は指導法が確立されておらず、隊員の発意、アイデアを活かした活動が期待される。授業内容の報告会を実施するなど配属先の教師の能力向上を図り、学園主体の継続的な障害児教育指導を確立するための支援をおこなう。

2) 期待される具体的業務内容  
 学童期である知的障害児に対する情操教育を担当する。授業時間 月～金の毎日 8:30～16:00  
 ①情操教育科目 ACM(Activite de Creation Manuel)の教材準備。具体的には折り紙、工作等手作業である図工および合奏をとり入れた音楽、リミックの授業策定。  
 ②隊員のアイデアを取り入れた、生徒のレベルに合わせた指導を実施。  
 ③学園の年間行事(健常者との運動会、夏休み期間中の宿泊訓練等)への参加。  
 ④学園への授業内容の報告会開催。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 園長 40歳代 女性、医師 1名、カウンセラー1名、マッサージ師 1名  
 指導員および学園スタッフ 18名。  
 生徒 約80名

5) 業務使用言語  
 ● フランス語 (マダガスカル語 )  
 ○ その他 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 3年以上  
 経験理由: 障害者対象のため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	

概地況 気候(温暖 ) 気温( 5～25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

調査者名: 結城 亜津子

要請番号( JL 633 - 08 - B - 28 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	21 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	21 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)		○ ヶ月	3	21 / 3

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ザンデルろう学校  
 (英語) Primary School for Deaf Children in Zinder

3) 任地 ザンデル州ザンデル市  
 首都( ニアメ市 )から 東 方向 900 Km  
 主要都市( ニアメ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 国民教育省は、就学前教育・初等教育・識字教育・ノンフォーマル教育に関する行政を司っている。ザンデルろう学校はニジェールに3校あるろう学校のうちの1校で、1981年に設立され、全3クラス、教師数3名、生徒数約67名の規模である。運営予算は非常に厳しい状況である。2006年はUNICEFがニジェールの統一手話を策定するための支援をしたが、2007年には支援が中断し完成に至っていない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当国では、障害児教育に対する行政や社会の関心が低く、外部支援も少ないため、障害のある児童のための特殊学校運営は厳しい状況にある。また聴覚障害児に対する、手話を含めた共通の指導法がしっかりと確立されておらず、障害児専門の教育者養成機関もないことから、教師達はわずかな研修と経験をもとに児童への指導をおこなっている。各ろう学校の教員の意識は高いが知識不足から障害児に対する満足な教育を提供できていない。このような現状の中、障害を持つ子供達に様々な経験を持たせる機会を作り、教育環境の改善や内容充実につながる協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 各教科の指導法に関し新しいアイデアを提供する。  
 2. 各教科の教材開発を行う。  
 3. 生産実習活動(園芸、音楽、学校菜園、保健衛生教育、環境教育)、家庭科、体育の活動を行う。  
 4. 保健衛生教育、環境教育の導入を行う。  
 5. 学校運営への父母会の積極的参加(資金支援、ボランティア参加等)を促進する。  
 6. ニアメ及びマリタのろう学校に派遣中の同職種隊員と教材開発、指導法、父母会の巻き込み方などについて連携しての活動が期待される。  
 7. 上記活動を積極的に働きかけていくバイタリティー、柔軟性、創意工夫が求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特に無し

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、ろう学校勤務7年) 教諭2名(男性:ろう学校勤務数年、女性:ろう学校勤務1年) 指導対象者: 聴覚障害児6~14歳	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: ろう学校での勤務経験が必要  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

概地 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号( JL 745 - 08- B - 02 )

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 養護 (コード 5405 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 7450000000005

プロジェクト名

障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development	
	2) 配属先名 (日本語) ビシケク市立リハビリセンター (英語) Bishkek City Rehabilitation Center for People with Limited Abilities	
	3) 任地 ビシケク 首都( ビシケク )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシケク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代には障害者入所施設であったが、1999年からリハビリセンター事業が開始。知的障害、身体障害を持つ子ども・成人(5歳~40歳)が、毎日(月~金、一日平均15名程度)同センターに通所し(10時~15時)、リハビリテーション、養護教育、職業訓練などを行っている。子どもの障害は、脳性まひ、ダウン症、自閉症、てんかん、整形外科疾患など。作業療法士隊員(平成16年度3次隊)の派遣実績あり。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センターに通所する子どもは、様々な活動を通してセンターで一日を過ごすので、センター運営のなかで子どもに対する教育・集団活動・遊びなどへの関わりが占める割合の大きい。現在、同センターでは初代養護隊員が活動しているが、更なる質・サービスの向上を目指すために後任の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地スタッフと共に活動し、センターの活動の幅を広げる(日本の活動の紹介、様々な活動の提示など)。 2. センター全体のシステム整備(時間割作成、子どものグループ分け・スタッフに対する障害についての勉強会など)を支援する。 3. 子どもへの関わり方を伝えるなど、センター全体のレベルアップを図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養護教育の部屋(パズル・文字盤・文字ブロックなどがそろっている)。創作活動の部屋(裁縫や工作の道具など)、日常生活補助用具(ポータブルトイレ、食器など)、体育館(オルガン、カセットデッキ、楽器等)。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性 ソーシャルワーカー 20歳代後半	5) 業務使用言語 ● ロシア語 ( ) ○ キルギス語 ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
・性別	女性	性別理由: 同僚が全員女性だから
・経験	実務経験 2年以上	学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H
形態		現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(内陸性気候 ) 気温( -20~35℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

ジャイカ

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 27 日

要請番号( JL 006 - 08 - B - 06 )

調査者名:伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 栄養士	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名  
東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) ジェネポント県保健衛生事務所 (英語) Jenepont Local Government, Health Service Office
	3) 任地 南スラウェシ州ジェネポント県 首都( ジャカルタ )から 東 方向 1300 Km 主要都市( マカッサル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジェネポント県の保健医療行政の中核を担い、県内にある17か所の地域保健所(プスケスマス)、36か所の地域保健支所(プストウ)、約400か所の地域保健サービスポスト(ポシアンドウ・新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、および県立病院などの保健衛生施設を監督、支援する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジェネポント県は南スラウェシ州において最貧県であり、多くの住民は貧困層である。このため、肉や魚といった比較的高価な食材を摂る機会は少なく、タンパク質が不足している。また、乾季には野菜も不足するため、住民の多くは米やとうもろこしを食べている。このような状況の中、現在派遣中の隊員が、地域住民の栄養状態を改善するため、地域保健サービスポストにおける啓発活動や栄養指導、必要に応じた個別訪問等を同僚と行っているが、今後も継続した活動が必要であるため、今般の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を同僚とともに行う。 ①地域保健所を核として、住民の栄養改善を目指した啓発活動や栄養指導を、地域保健サービスポストを中心に行う。 ②栄養改善に係る啓発活動の新たな手法の提案、特に住民参加型の講習会等の企画・実施。評価。 ③年2回(2月、8月)行われる、小中学校における栄養改善ワークショップの企画・運営業務。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 栄養指導用教材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所栄養士 4名(大卒) 地域保健所 1~2名 地域保健ポスト医療ボランティア	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由: 先方からの要請による	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

要請番号( JL 006 - 08 - B - 07 )

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 栄養士	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0060000000004 プロジェクト名  
シビルミニマム・MDGs 支援(保健医療(地域保健・感染症対策))

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 中部ロンボク県保健衛生事務所 (英語) Central Lombok Local Government, Health Service Office
	3) 任地 西ヌサ テンガラ州中部ロンボク県 首都( ジャカルタ )から 東 方向 1000 Km 主要都市( 州都マタラム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中部ロンボク県の保健医療行政の中核を担い、県内にある22か所の地域保健所(ブスケスマス)、76か所の地域保健支所(ブストゥ)、約1300か所の地域保健サービスポスト(ポシアンドゥ: 新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、および県立病院などの保健衛生施設を監督、支援する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は同県内の母子の健康向上を目指し、県内の3地域保健所を活動の拠点として、優良母親コンテストや離乳食講習会を行い、母親の健康意識が向上に努めた。また地域保健サービスポストで新生児の体重測定や予防接種実施時に併せて栄養指導や母子手帳の有効な使用方法を指導した。2代目隊員は前述の活動に加え、地域保健ポストにおいて医療ボランティアの育成を行っている。これらの活動が高く評価され、隊員の継続的な派遣を希望している。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を同僚とともに行う。 ① 地域保健所を訪問する妊産婦に栄養指導を実施しながら、コミュニケーションを図ることで地域の人々が抱える問題、感じている問題を把握して、栄養面から解決策を検討していく。 ② 母親をはじめとした子供の養育者を対象に「優良母親コンテスト」や「離乳食講習会」のような小規模の栄養セミナーなどを開催することで住民の栄養に対する認識を向上させるように努める。 ③ 地域保健ポストスタッフ(主に医療ボランティア)と協働しながら、彼らの意識向上および育成を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 栄養指導教材等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所: 県事務所栄養士(課長、男性) 地域保健所: 栄養士、医療ボランティア複数名	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 先方からの要請による
	・栄養士	理由: 先方からの要請による

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温( 25-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号( JL 012 - 08 - B - 19 )

調査者名: 杵鞭 政樹

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 012000000041 プロジェクト名  
 基礎的社会的サービス拡充プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ビラック町栄養事務所 (英語) Municipal Government of Virac, Nutrition Office
	3) 任地 ビラック 首都( マニラ )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ビラック )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、栄養士1名、事務員1名の体制である。管轄する町内63の村(バランガイ)にいる栄養管理ボランティアと協力しながら、就学前年齢児童(0歳から5歳)を対象に栄養状況調査、低体重児童への補食プログラムや母親等への栄養指導を行っている。人件費を除く年間予算は約300米ドル(約33千円)。なお、補食プログラムは企業等からの寄付でまかなわれている状況で、計画的な実施にはいたっていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 予算の制約がある中、補食プログラムの改善や母親などへの栄養指導、また、就学前児童の体重測定などのデータのとり方と管理などの改善が必要であり、現地の栄養士と共に取り組んでいくことが求められている。栄養事務所を監督する町保健事務所には以前保健師の隊員が派遣され、栄養事務所での活動を主として行っていた。それ以前にもカタンドアネス州に栄養士が派遣され、州全体に対する取り組みも行っていたため、共に働く配属先やバランガイ栄養管理ボランティア、バランガイヘルスワーカー、助産師は隊員の活動に協力的である。
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 現在行われている「子供たちの栄養プログラム」の改善と充実 (安価にまた継続して実施できる補食プログラムの提案や母親への栄養指導パンフレットの作成など) (2) 母親教室などを通じた妊娠・育児についての正確な知識の伝達 (3) 関係するバランガイ栄養管理ボランティアやヘルスワーカー、助産師等との協力による個別指導やデータ収集、資料作成に関する改善点の提案と定着化。 (4) 就学前児童の低体重数削減の取り組みに関する提案と実践
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 聴診器、体重計(吊り下げ式のばね秤体重計および0歳児用の横臥式体重計)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養士(40代半ば) バランガイ栄養管理ボランティア(女性 20から40歳代) 助産師(女性、30から50歳代) バランガイヘルスワーカー(女性、30から50歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ピコラノ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 活動相手が女性がほとんどのため
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 経験理由: 経験に即した活動が求められるため
	・栄養士	理由: 栄養士としての活動となるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			

概地域	気候(熱帯性 ) 気温( 20-36 ) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--	--





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 24 日

要請番号( JL 233 - 08- B - 04 )

調査者名: 星川 精陽

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 栄養士	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名  
西部高原農村生活改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Social Assistance
	2) 配属先名 (日本語) オリンテペケ保健所 (英語) Olintepeque Health Center
	3) 任地 ケツアルテナンゴ県オリンテペケ市 首都( グアテマラ市 )から 西 方向 206 Km 主要都市( ケツアルテナンゴ市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ケツアルテナンゴ市北部に隣接し、オリンテペケ市の住民を対象に、予防接種、家族計画、薬品管理、結核対策、環境改善等のプログラムに基づいた一般診療、予防接種、巡回指導等を行なっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年10月から「こどもの健康プロジェクト」が始まり、6市のパイロット地区にJOCVチーム(看護師、助産師、栄養士)が派遣され、同市の地域保健の質的改善が図られ、地域の乳幼児の死亡率が大幅に低減した。この結果を受けて、「こどもの健康プロジェクト」のカウンターパートである県保健事務所を通じて、パイロット地域以外からの保健所から隊員派遣の要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 管轄地域内のコミュニティでスタッフと協力して次の活動を行う。 ① 地元産物を使った、栄養バランスのとれた乳幼児食を紹介する。 ② 低体重児に対する母親指導(主に離乳食の教育)を行う。 ③ スタッフと共にコミュニティの母親への保健指導と家庭訪問(巡回指導)を行う。 ④ コミュニティにおける健康教育を行なう。 2. チーム活動としては、「こどもの健康プロジェクト」への協力に加え、健康フェアの実施や他地域に派遣されている隊員との連携が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医者2名、看護師3名、地域保健技師1名、産婆25名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	・ 栄養士 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯性高地 ) 気温( 0~25℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
概地況	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号( JL 239 - 08- B- 12 )

調査者名: 門倉孝行

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 2390020 母子保健改善プログラム  
プロジェクト名 母子保健の改善に向けた地域保健機能強化

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
(受入機関名)(英語) Secretariat of Health

2) 配属先名 (日本語) エルパライノ市保健所  
(英語) El Paraiso Health Center

3) 任地 エルパライノ県エルパライノ市  
首都( テグシガルパ )から 東 方向 70 Km  
主要都市( ダンリ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
エルパライノ市保健所は、公衆衛生部門において地域モニタリングや保健関係者の研修、地域住民への講習などを実施しているほか、外来部門において診療や出産の取り扱いなどを行っている。JICAでは、隊員派遣(保健所内の母子保健クリニックに保健師隊員派遣中)のほか、同県内で母子保健に関する草の根技術協力事業(AMDAIに委託)を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
本要請は、隊員派遣プログラムとして策定した「母子保健の改善に向けた地域保健機能強化」プログラムを実施するために出されたものである。エルパライノ保健所の周辺地域においては、5歳未満児の栄養不良が多いことが課題となっているほか、妊婦への栄養指導も必要となっている。また、糖尿病、高血圧やエイズ患者等に対する栄養指導の必要性もあるが、栄養士は配置されていない。これら保健所の抱える課題の解決を通して、他の保健師、栄養士隊員と協力しながらエルパライノ県の母子保健の改善を図ることが求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
(1) 隊員派遣プログラムをもとに作成された活動計画に沿って、保健所同僚の協力を取り付けながら以下の活動を行う。  
・地域巡回などの母子保健や生活習慣病予防に関する啓発活動  
・講習会の企画・実施  
(2) 他の協力隊員と協力して、エルパライノ県の母子保健の改善や生活習慣病予防を実現するために、活動計画の定期的な見直しを行う。  
※隊員の医療行為(注射、薬剤投与など)は禁止している。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
保健所長1名  
医師4名、歯科医師1名、看護師3名、准看護師15名  
カウンターパートは40代女性の看護師

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
経歴理由:  
・ 栄養士 理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(亜熱帯) 気温( 10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( JL 251 - 08 - B - 11 )

調査者名: 増田 裕子調整員

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名  
 地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) サンタフェ保健所 (英語) Santa Fe Health Center
	3) 任地 ベラグアス県サンタ・フェ市 首都( パナマ市 )から 西 方向 290 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベラグアス県内でも貧しい地域にある病院機能を備えた保健センターである。昨年敷地内にリハビリセンターが建てられ、地域の保健拠点としての性格を強化した。現在、県事務所には保健省とJICAが実施している技術協力プロジェクト(ベラグアス県コミュニティ栄養改善プロジェクト)の専門家も入っている。県全体の年間予算は約426万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内で最も広く、栄養不良と肥満が混在するベラグアス県下において、保健省の栄養士職員は2名しか配置されておらず、県全体としても栄養士の必要性は高い。現在、配属先は、週に7日間営業している病院機能を備えた保健センターであり、地域医療の中心となっているが慢性的な人手不足の状態である。本要請では、JICAの栄養改善プロジェクトと連携を取り、プロジェクトが作成した教材などを活用しつつ、地方保健局本部のカウンターパートと共に、サンタフェ地域の栄養改善活動を行う事を期待されている。なお同プロジェクトでは日本人専門家2名が派遣中であり、現在3名の隊員が連携を取りつつ活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・栄養改善のための地方巡回(講習会、食品の配布等) ・成人病予防のための啓発活動 ・栄養不良及び肥満患者に対する栄養指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健センター栄養室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養士: 女性50代(県事務所所属)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: カウンターパートは修士であり、最低大卒が必要。 経験理由:
	・ 栄養士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号( JL 306 - 08- B - 06 )

調査者名: 堀田 康雄

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Nutrition			3	21 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ラパス県保健局 (英語) Department of Health, Prefecture of La Paz
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都( ラパス市 )から 東 方向 0 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラパス県保健局は県内の保健事業にかかる計画、実施、評価を行う機関である。保健プログラムの実施機関である地域保健管区事務所を直接的に管轄しており、県内における第一次医療施設から三次医療施設まで全ての施設の管理・運営を行っている。年間予算は約2千万ドル/21億万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアにおける乳幼児死亡率は南米で最も高く、保健・スポーツ省も優先課題として取り組んでいるが、依然として低栄養児の健康状態の劣悪さが指摘されている。そのため、ボ政府は2006年、全国レベルでの栄養失調児ゼロ・キャンペーンを打ち出した。これにより、保健衛生に関する政策が徐々に拡大されており、第一次レベル医療施設における微量栄養素・栄養補助食品配給プログラムの強化とともに、栄養士の人材増・栄養指導体制の強化など、栄養に関する様々なプロジェクトが導入される方向にある。この動きの中で、医療従事者への知識の向上や住民への栄養指導体制を強化していく人材が必要とされ、当該分野での隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.ラパス市内の第4保健管区事務所(Red4)を拠点に、以下の業務に携わる。 ■管内の母子保健センターや保健センターを巡回し、栄養改善の助言を行う。 ■入院患者に対する食事のチェックとバランスの取れた調理の指導 ■病院を受診する妊産婦及び乳幼児の母親に対する栄養改善指導や母親学級を企画・運営 2.周辺地域の住民に対する栄養改善指導・啓発活動を実施する。 ■病院看護師、地域の保健促進員と協働し、栄養改善を目的としたワークショップ、健康祭りの企画・運営		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 第4保健管区事務所執務		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県保健局 : 栄養課長(栄養士:50代) ・第4保健管区事務所 : 所長(医師:女性40代)、栄養士(女性40代)、統計係、社会福祉士、	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	気候(高地寒冷 ) 気温( 0-20℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号( JL 306 - 08 - B - 07 )

調査者名:堀田 康雄

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports

2) 配属先名 (日本語) ベニ県保健局  
 (英語) Department of Health, Prefecture of Beni

3) 任地 ベニ県トリニダ市  
 首都( ラパス市 )から 北東 方向 602 Km  
 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ベニ県保健局は県内の保健事業にかかる計画、実施、評価を行う機関である。保健プログラム実施機関である地域保健管区事務所を直接的に管轄しており、県内における第一次医療施設から三次医療施設まで全ての施設の管理・運営を行っている。年間予算約388万ドル/4億7百万円。2008年3月末まで保健師隊員が2箇所(ヌエパトリニダ、ポンページャ)の保健センターで活躍していた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ボリビアにおける乳幼児死亡率は南米で最も高く、保健・スポーツ省も優先課題として取り組んでいるが、依然として低栄養児の健康状態の劣悪さが指摘されている。そのため、ボ政府は2006年、全国レベルでの栄養失調児ゼロ・キャンペーンを打ち出した。これにより、保健衛生に関する政策が徐々に拡大されており、第一次レベル医療施設における微量栄養素・栄養補助食品配給プログラムの強化とともに、栄養士の人材増・栄養指導体制の強化など、栄養に関する様々なプロジェクトが導入される方向にある。この動きの中で、医療従事者への知識の向上や住民への栄養指導体制を強化していく人材が必要とされ、当該分野での隊員の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 県保健局に配属され、栄養課担当スタッフとともに、以下の業務に携わる。  
 ■ トリニダ母子保健病院において栄養改善の助言を行う。  
 ■ 入院患者に対する食事のチェックとバランスの取れた調理の指導  
 ■ 病院を受診する妊産婦及び乳幼児の母親に対する栄養改善指導や母親学級を企画・運営  
 2. 市内の各保健センターや学校を巡回し、地域住民に対する栄養改善指導・啓発活動を実施する。  
 ■ 県栄養士、病院看護師、地域の保健促進員と協働し、栄養改善を目的としたワークショップ、健康祭りの企画・運営

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 県保健局事務所、及び保健管区事務所執務室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 ・ 県保健局 : 看護課長(看護師:40代)、栄養士(女性40代)、  
 ・ トリニダ保健管区事務所 : 所長(看護師:女性40代)、統計係  
 社会福祉士、秘書、

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・ 栄養士 理由:業務上、必要であるため。  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(亜熱帯性気候) 気温( 20-35℃位) 電気(●安定 □不安定 □なし)  
 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

ジャイカ

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

調査者名:堀田 康雄

要請番号( JL 306 - 08 - B - 22 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of health and sport
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ市保健局 (英語) Department of health, Cochabamba
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 300 Km 主要都市( コチャバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ市内にある総合病院及び25の保健センターにおけるインフラ、機材及び非医療者(総務や警備等)の人事を 司るとともに、保健プロジェクトの企画・運営を行う。予算の内訳は大衆参加法(約25万ドル/2700万円)、ユニバーサル保険 制度(大衆参加法の10%)、主要事業、歳入(企画するプロジェクトにより変動)。現在栄養士隊員が1名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市における妊産婦・乳幼児死亡率は非常に高く、①妊産婦・乳幼児の低栄養率の高さ、②妊娠中及び産後に罹る疾患 に関する知識の欠如等が大きき要因である。妊産婦・乳幼児の低栄養率の高さに関し、市は学校における朝食の提供、 医療機関におけるサプリメントの無料配布等様々な活動を実施してきたが、未だ期待される改善を見ない。活動予定地区であ る南部は比較的低所得者層が多く、栄養に関する知識を得る機会ほぼ皆無であり、地域住民を対象とした栄養教室や 健康的な食事に関する啓発活動が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 市保健局に配属され、市保健ネットワーク内25の保健センターのうち南部地区のセンターに勤務し、職員の協力を得ながら、コミュ ニティにおける地区保健推進員や地区リーダーらとともに活動を行う。主な対象は妊産婦、母親、青少年であり、妊産婦及び 乳幼児の栄養改善を内容とした活動が中心であり、具体的な活動は以下の通り: ■コミュニティにおける啓発活動: 妊産婦や母親、青少年を対象としたワークショップの開催、巡回指導 ■保健センターにおける相談、啓発活動: 受診者を対象とした症状に応じた対処法に関する情報提供、妊産婦や母親 を対象としたワークショップの開催(調理、試食も含めた栄養教室) ■イベントの企画・運営: 保健センター主催の年2回の健康祭りに加え、不定期に実施される予防に関する啓発活動
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市保健局事務所事務机、

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先:保健部長(男,歯科医・公衆衛生修士、30代) 勤務先予定:保健センター長(男,内科医,40代)常勤医(女,内科 医,30代)准看護師2名(男,30代1名,40代1名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
・ 栄養士	理由:指導活動に必要な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(高地温暖 ) 気温( 10-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

要請番号( JL 306 - 08- B - 26 ) 調査者名: 堀田 康雄

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム(PROFORSA)

1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of health and sport

2) 配属先名 (日本語) レイドウン・ロイネ母子病院  
 (英語) Reproductive hospital

3) 任地 ペニ県リベラルタ市  
 首都( ラパス )から 北東 方向 602 Km  
 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 地域の保健所では対応できない母子保健サービスを提供するリベラルタ唯一の二次レベルでの公的医療機関である。本病院は産科、新生児集中治療室、小児科の入院ベッドを持っており、全部で50床、そのほか、手術室2室、分娩室3室、救急車2台を有し、新生児集中治療室には10のインキュベーターが存在する。年間予算は約41万US\$/約4千5百万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ボリビアにおける乳幼児死亡率は南米で最も高く、保健・スポーツ省も優先課題として取り組んできた経緯がある。しかし、依然として低栄養児の健康状態の劣悪さが指摘されている。ペニ県は野菜の摂取量が比較的少なく、地方では野菜を摂る習慣もあまりなく、食生活の偏りから起因する栄養失調や生活習慣病が多々見られる。母子病院を訪れる患者に対し、日常生活における適切な栄養改善指導や院内の関係者に対する栄養教室での指導等が期待されており、当該分野においてより専門的知見を有した者から指導を得るべく本件ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ■ 病院内関係者及び患者に対する栄養指導  
 ・入院患者に対する食事のチェックとバランスの取れた調理の指導  
 ・病院を受診する妊産婦及び乳幼児の母親に対する栄養改善指導  
 ■ 周辺の地域住民に対する栄養改善指導・啓発活動を実施する  
 ・病院看護師、地域の保健促進員と協働し、栄養改善を目的としたワークショップ、健康祭りの企画・運営

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 執務室、厨房、オープン、なべ類、調理用器具など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 病院厨房の調理人 女性 40代  
 院内正看護師、准看護師、看護学生

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・ 栄養士 理由: 業務上必要な経験  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

概地況 気候( 亜熱帯気候 ) 気温(20~35 °C位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( JL 327 - 08 - B - 01 )

調査者名: 中村 史

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0120000000039  
 生計向上プログラム

プロジェクト名 カハマルカ州栄養失調対策

1) 受入省庁名(日本語) カハマルカ州保健局  
 (受入機関名)(英語) Regional Health Department in Cajamarca

2) 配属先名 (日本語) カハバンバ郡保健区事務所  
 (英語) Office of RED V

3) 任地 カハバンバ  
 首都( リマ )から 北東 方向 853 Km  
 主要都市( カハマルカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ペルーの保健行政区は、保健省(MINSA)の下に州保健担当区局(DIRESA)-保健区(RED)-小保健区(Microred)と展開している。他方、近年の地方分権化に伴い、DIRESA-州行政REDは郡行政それぞれの一部局としても位置付けられている。また、本件配属先のREDは、カハマルカ州の推進する栄養改善戦略における各種取り組みにおいて、医療機関及び医療従事者を中心とした活動の実施主体である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同州は、貧困指数が4番目に高い地域で、慢性的な低栄養は42.8%に上る。州政府は「食糧・栄養安全戦略(2005-2015)」を策定、特に妊産婦及び3歳以下の乳幼児の慢性的な低栄養対策に取り組んでいる。JICAは2007年5月-2010年3月まで「カハマルカ州栄養失調対策」プロジェクトを、2郡(サンマルコス・カハバンバ)を対象地域として実施中。低栄養の主な原因は、不適切な離乳時期や離乳食の導入、栄養バランスの悪い食習慣、衛生行動欠如等と考えられ、住民の栄養や衛生行動にかかる正しい知識の取得・実践の実現に必要な研修・啓蒙活動が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 (1)C/Pと共に、REDの中央病院を中心とし、RED管轄の保健医療従事者に対する栄養指導、衛生行動にかかる研修等の実施。  
 (2)研修受講医療従事者が所属する第一次医療機関において、研修にて習得した内容をヘルスポモーター等に普及(研修等)する際の支援業務。  
 (3)ヘルスポモーターによるコミュニティでの栄養指導、衛生行動改善指導にかかる、モニタリング・助言。  
 (4)「カハマルカ州栄養失調対策プロジェクト(技プロ)」のパイロットサイトにおける活動のフォローアップ。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 乳児用体重計、身長計

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 RED所属医療従事者  
 看護師、栄養士、保健師等は大卒レベル。テクニコ(准看護師)は、高卒程度。ヘルスポモーターは、高卒もしくはそれ以下で、医療分野の専門性はない。

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・ 栄養士 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(標高2816M 雨期あり) 気温( 15-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)





記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( JL 327 - 08 - B - 02 ) 調査者名: 中村 史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 栄養士 (コード 5407 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nutrition			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名 カハマルカ州栄養失調対策  
 生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) カハマルカ州保健局  
 (受入機関名)(英語) Regional Health Department in Cajamarca

2) 配属先名 (日本語) サン マルコス郡保健区事務所  
 (英語) Office of RED V

3) 任地 カハバンバ  
 首都( リマ )から 北東 方向 853 Km  
 主要都市( カハマルカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ペルーの保健行政区は、保健省(MINSA)の下に州保健担当区局(DIRESA)-保健区(RED)-小保健区(Microred)と展開している。他方、近年の地方分権化に伴い、DIRESA-州行政REDは郡行政それぞれの一部局としても位置付けられている。また、本件配属先のREDは、カハマルカ州の推進する栄養改善戦略における各種取り組みにおいて、医療機関及び医療従事者を中心とした活動の実施主体である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同州は、貧困指数が4番目に高い地域で、慢性的な低栄養は42.8%に上る。州政府は「食糧・栄養安全戦略(2005-2015)」を策定、特に妊産婦及び3歳以下の乳幼児の慢性的な低栄養対策に取り組んでいる。JICAは2007年5月-2010年3月まで「カハマルカ州栄養失調対策」プロジェクトを、2郡(サンマルコス・カハバンバ)を対象地域として実施中。低栄養の主な原因は、不適切な離乳時期や離乳食の導入、栄養バランスの悪い食習慣、衛生行動欠如等と考えられ、住民の栄養や衛生行動にかかる正しい知識の取得・実践の実現に必要な研修・啓蒙活動が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 (1)C/Pと共に、REDの中央病院を中心とし、RED管轄の保健医療従事者に対する栄養指導、衛生行動にかかる研修等の実施。  
 (2)研修受講医療従事者が所属する第一次医療機関において、研修にて習得した内容をヘルスプロモーター等に普及(研修等)する際の支援業務。  
 (3)ヘルスプロモーターによるコミュニティでの栄養指導、衛生行動改善指導にかかる、モニタリング・助言。  
 (4)「カハマルカ州栄養失調対策プロジェクト(技プロ)」のパイロットサイトにおける活動のフォローアップ。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 乳児用体重計、身長計

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル RED所属医療従事者 看護師、栄養士、保健師等は大卒レベル。テクニコ(准看護師)は、高卒程度。ヘルスプロモーターは、高卒もしくはそれ以下で、医療分野の専門性はない。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 ・ 栄養士 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 気候(標高2250M 雨期あり) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

調査者名:飯野 徳太郎

要請番号( JL 524 - 08 - B - 14 )

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 栄養士	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	21 / 2
	指導科目		○1年	2	21 / 3
	職種(英) Nutrition		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名  
 HIVサービス提供支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) ムジンバ県病院 (英語) Mzimba district hospital
	3)任地 ムジンバ 首都( リロンゲ )から 北 方向 270 Km 主要都市( ムズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムジンバ県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の医療施設の中心としての役割を持つ、病床約350床の県中央病院である。医師は二名。院内に国連ボランティア医師が一名いる。2008年まで日本の無償資金協力プロジェクトとして県病院の小児科施設増設、県内ヘルスセンターの施設、機材の供与が行われた。県病院配膳課の2007年度予算は、約150万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムジンバ県病院配膳課では、患者の病状に合わせた食事療法を導入したいと考えており、19年度2次隊の栄養士隊員が治療食の導入を行うなど、現在活動中である。マラウイでは食に対する意識が低く、栄養指導が可能な栄養士が不足しており、栄養に関する活動は始まったばかりであり、一般的には栄養=食糧支援という認識から抜け出していない。加えてムジンバ県南部では、2007年からエイズに関連するJOCVプロジェクトが実施されており、そのメンバーとして近隣のエイズ関連隊員との連携しながら、地域のコミュニティと共に、エイズ患者のサポート、及びHIV陽性患者へのエイズが発症しにくい食生活の指導をすることも期待される。		
	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で手に入る食材を利用して、栄養指導を行い、子供の栄養失調を事前に避ける取り組みをする。</li> <li>・ムジンバ病院配膳課において、患者の病状に即した適切な食事療法の定着を図る。</li> <li>・糖尿病患者に対する食事指導と、モニタリング。</li> <li>・離乳食の普及、安全な経腸栄養剤の提供。</li> <li>・病棟内での医師・看護師の回診への同行及び栄養アセスメント、治療食の決定。</li> <li>・地域コミュニティに対し、エイズ患者の食生活に対するアドバイスを行う。</li> <li>・日本の無償資金援助で、県病院に対し栄養失調改善のための施設を供与しており、そのフォローアップも期待される。</li> </ul>		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫、調理配膳器具、電話		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院配膳課スタッフ8名(20代から50代、内女性2名) 地域のエイズ支援団体	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トウンバカ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・経験 実務経験 ・栄養士 理由:業務上必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		

概地 況域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 524 - 08 - B - 16 )

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名  
 EHPサービス提供支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ県病院 (英語) Nkhatabay district hospital
	3) 任地 カタベイ 首都( リロンゲ )から 北 方向 300 Km 主要都市( カタベイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カタベイ県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の医療施設の中心としての役割を持つ、病床数約200床の県中央病院である。医師は一名。JICAではカタベイ県保健局に対し、2007年に院内感染予防の資材供与を行っている。県病院の2007年度予算は、約1億5千万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カタベイ県病院配膳課では、現在常食のみ提供をしているが、患者の病状に合わせた食事療法を導入したいと考えている。隣県のムジンバ県病院では19年度2次隊で栄養士隊員が活動中であり、同隊員の影響もあり、栄養士への需要が高まっている。マラウイでは食に対する意識が低く、栄養指導が可能な栄養士が不足しており、特に低栄養、妊産婦、糖尿病、高血圧、肝硬変、腎疾患に関する対策が必要である。またカタベイ県庁には青少年隊員、村落隊員が派遣されており、近隣の隊員と連携しながら、地域の食生活の改善指導をすることも期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域で手に入る食材を利用して栄養指導を行い、子供の栄養失調の予防を行う。 ・配膳課において、患者の病状に対応した食事療法を導入する。 ・糖尿病患者に対する食事指導と、食事内容のモニタリング。 ・病棟での医師・看護師の回診に同行し、栄養状態の確認を行う。 ・離乳食の導入。 ・地域コミュニティーに対し、食生活に関するアドバイスを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫、調理配膳器具、電話		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院配膳課スタッフ5名(20代から50代、内女性1名)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トウンバカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
経験理由: ・経験 実務経験 理由:業務上必要なため			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		

概地況域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 22 日

要請番号( JL 545 - 08 - B - 59 )

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 栄養士	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3
プログラム番号・名 0330000000004		プロジェクト名			
感染症対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) カプチョルワ病院 (英語) Kapchorwa hospital				
	3) 任地 カプチョルワ県 首都(カンパラ)から 北東 方向 274 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、ウガンダ東部山岳地帯にあるカプチョルワ県の県立病院。110床の総合病院。女性・男性入院棟、歯科、産婦人科、分娩室、小児病棟、手術室、X線室、VCT、結核入院棟など基本的施設は完備されている。2008年から薬剤師の隊員が派遣予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 疾病による貧困を軽減するためには次世代を担う母親と子供の健康が大変重要である。サハラ以南のアフリカでは妊産婦死亡率、小児死亡率が依然として高く、この低減には感染症対策が重要課題である。ウガンダは比較的飢餓や低体重児は少ないものの、乳幼児死亡の最大原因としてマラリアによる貧血が挙げられており、母子は栄養不良にあると言える。また、食事や栄養指導は健康維持に必須であるが、山岳地帯の僻地であるため専門職の補完率は低く、母子および患者への栄養介入のため栄養士がJOCVとして要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 栄養面から3大疾患である感染症(マラリア、エイズ、結核)対策を支援する。 ・患者(院内、院外、管轄下ヘルスセンター)の栄養不良改善の支援。 ・病院の地域巡回活動における栄養指導の支援。 ・派遣が決定している薬剤師隊員と連携し、マラリアに起因する母子の死亡率低減のための活動(マラリアの適切な治療、鉄剤の投与および食事改善など)を支援。 ・東部地区に派遣されつつある保健分野隊員との連携が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Nurse/Midwife		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (クブサビン語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (イハル: ) □ (イハル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 同僚への助言が必要のため				
	理由: 業務上必須のため				
・経験 実務経験 3年以上 理由: ・栄養士 理由: ・小型自動二輪以上					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			A		
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位)		電気(□安定 □不安定 ☑なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)		
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号( JL 633 - 08 - B - 36 )

調査者名:伊久美 峰雄

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 栄養士	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 6330000000008  
 人口問題とリプロダクティブヘルス

プロジェクト名 リプロダクティブヘルス(AIDS含)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health		
	2) 配属先名 (日本語) ガヤ県保健局 (英語) Departmental Direction of Public Health		
	3) 任地 ドゥソ州ガヤ県ガヤ市 首都( ニアメ市 )から 南西 方向 291 Km 主要都市( ニアメ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガヤ県保健局はドゥソ州保健局の傘下であり、県内の17診療所及び41保健小屋を管轄している。また同敷地内に県病院を併設し、この運営管理も行っている。UNICEFからの栄養補助食品の援助があったが、現在は滞っている。今後、県病院内に栄養失調児専用病棟を建設予定。また、今まで保健小屋として機能していた施設の一部を診療所に格上げし、栄養失調児ケアシステムの導入も行われる予定である。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) UNDP人間開発報告書2007-2008によると、ニジェールは177か国中174位と最下位から脱出した。しかし、依然5歳未満児の死亡は256人/1000人と高く、その背景にはプライマリーヘルスケアの普及不足、国政としての感染症対策の遅れ、医療施設へのアクセスの困難さ、劣悪な医療事情、貧困からくる栄養不足等があり、ニジェール国別重点分野として保健医療分野は大きな位置を占めている。このような状況から、隊員は医療従事者の知識レベル向上、乳幼児を持つ母親へのプライマリーヘルスケアの普及、栄養教育の重要性の普及等に関する活動を展開していくことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 次のような業務を県病院、診療所及び保健小屋スタッフ、関連するNGOやボランティアらとともに実施する。また同活動が自発的に継続して実施されるような体制作りを図る。 ①診療所等で実施する妊産婦健診、乳幼児健診、栄養失調児ケアの実施補助とその改善を図る。 ②健診の器械を利用して栄養・衛生教育、離乳即指導、調理指導を行う。 ③②の啓発活動には医療関係のみならず、ボランティア(伝統的産婆、女性啓発員)やNGOの活用を図る。 ④歴代隊員が利用していた病院菜園での野菜栽培とそれを使った離乳食及び食事療法の普及について試行する。 ⑤配属先が取り組むエイズ対策キャンペーン、ワクチン接種(ポリオ含)などの活動に参画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小児科病棟、診療所、調理実習用かまど、乳児用体重計・身長計、会議室等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アシスタントソーシャル1名(40代・女)、研修生1名(20代・女) 小児科医1名・主任医師1名(30代・女)、衛生技師1名(30代・女)、疫学者1名(女)等	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ザルマ )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 乳幼児を持つ母親が主な対象であるため。	
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由: 経験理由: 地域住民への栄養指導業務が主であるため。	
	・栄養士 ・小型自動二輪以上	理由: 理由: 県内の医療施設及び村落を巡回啓発するため。	
活動用交通手段の必要性			研修等 形態 現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			a
概 地 況 域	気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号( JL 324 - 08 - B - 16 )

調査者名:堀 大介

国名	職種 / 指導科目 (コード 5501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 公衆衛生	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 324000000010  
 小農自立化支援

プロジェクト名 ピラポ市総合コミュニティ開発プロジェクト(仮称)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ピラポ市役所 (受入機関名)(英語) Pirapo City Office		
	2) 配属先名 (日本語) ピラポ市役所 (英語) Pirapo City Office		
	3) 任地 イタプア県ピラポ市 首都( アスンシオン )から 南東 方向 450 Km 主要都市( エンカルナシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イタプア県ピラポ市は日系移住地の一つで、人口は約7千人(うち日系は1,200人)である。これまで、市長等の要職を日系人が担い、公共土木事業、社会支援事業に日本からの支援を活かし、地域の発展に貢献してきた。他方、2007年には市役所へJOCV(野菜)、日本人会へは日系社会青年ボランティア(高齢者福祉)が派遣されている。市役所の今年度予算は約1億円で、農牧部、環境部等が公共サービスを提供している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ピラポ市では近年になって大豆・小麦等を栽培する大農家が発展していく一方で、ピラポ市総人口の約5割に当たる約3千人余りの小農との経済格差は、域内社会経済の構造を不安定なものにしている。この中において、市役所は2006年から総合的な小農支援プロジェクトを、生産分野、教育分野、保健衛生分野において、政府関係省庁と連携し進めてきているが、十分な成果を上げるには至っていない。一方、JICAは、小農協強化プロジェクトや総合農村開発調査を実施してきたが、ボランティアによる草の根レベルでの直接的なアプローチはこれら上位プロジェクトにも有効に作用し、また相乗的な成果が得られるものと考えられている。		
	2) 期待される具体的業務内容 本件プロジェクト実施期間中(2016年3月までを予定)、ボランティアチームは、「野菜」、「家政」、「小学校教諭」、「公衆衛生」、「プログラム・オフィサー」の隊員から構成される。公衆衛生担当隊員に求められる業務は以下の通り。 1. 市内各集落住民の疾病及び衛生状況に関する調査を行い(疫学調査等の統計処理業務は求められていない)、市保健所スタッフとともに、住民に対する巡回指導の計画を立案する。なお、現段階で問題視されているのは、回虫、学童期の子どもの栄養不良等である。 2. 上記巡回指導計画に基づいて市保健所スタッフとともに各集落を巡回し、住民に対する啓発活動を行う。 3. 業務実施に際しては、小農支援プログラムに携わる配属先関係者、他職種隊員との連携の上で進める必要がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、インターネット、パソコン、プロジェクター、コピー機、プリンター、デジタルカメラ等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(日系人、男性、60歳代、プロジェクト総括責任者) 市保健所職員(看護師) その他、プロジェクトに携わる他分野担当市職員等数名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 保健医療	学歴理由:保健所スタッフへの助言を行うため	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由:企画立案にあたり市職員との調整が求められるため	
・小型自動二輪以上	理由:巡回対象集落への移動に必要なため		
理由:			
活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		研修等	形態
現職教員特別参加制度			
概地況	気候(亜熱帯) 気温( 2~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

ジヤイカ

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 22 日

要請番号( JL 127 - 08 - B - 05 )

調査者名: 菱田 靖

国名	職種/指導科目 (コード 5502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ソロモン	職種 水質検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Water Analysis			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名  
感染症対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健医療省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services			
	2) 配属先名 (日本語) 国立公衆衛生試験場 (英語) National Public Health Laboratory			
	3) 任地 ホニアラ郊外 首都( ホニアラ )から 東 方向 2 Km 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当試験場は、2008年3月に建物はオーストラリア、機材はEUの援助にて設立される。外国人専門家はいない。試験場は、①環境中の汚染物質の分析(上下水道を含む)。②輸出食品の衛生管理。③感染症等の公衆衛生のモニター、を目的に設立された。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで地方自治体レベルで検査されてきたが、国レベルでの分析機関が必要なことから、オーストラリアなどの援助により設立された。 隊員には、試験場の化学分析部門の立ち上げを手伝ってほしい。			
	2) 期待される具体的業務内容 上水道、下水道、海水を分析し報告書にまとめる。 試験場の立ち上げを配属先スタッフとおこなう。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 pHメーター、分光光度計、原子吸光分析機、蛍光光度計、インキュベーター、オートクレーブ、遠心分離機、顕微鏡、コロニーカウンター、パソコンなど			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 化学分析担当 30名男性 ニュージーランド大学生化学専攻 微生物担当 30名女性 オーストラリア大学応用生物学専攻 公衆衛生担当 留学中	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ビジン英語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由:			
	理由:			
理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~33℃位 ℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号( JL 306 - 08 - B - 27 )

調査者名: 市原 均

国名	職種 / 指導科目 (コード 5502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 水質検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 3060000000001 プロジェクト名 生命の水  
 貧困地域飲料水供給プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源省基礎サービス次官室 (受入機関名)(英語) Ministry of water resource			
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県インフラ局水・基礎衛生・住宅課(UNASBVI) (英語) UNASBVI			
	3) 任地 ベニ県トリニダ市 首都( ラパス市 )から 北西 方向 602 Km 主要都市( ベニ県トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、県行政において上下水道、基礎衛生、住環境整備等の事業を所掌している。これまでJICAでは、国内9県中6県の県庁と技術協力プロジェクト「生命の水」を展開し、安全かつ持続的な飲料水供給の改善に貢献してきたが、新たに開始見込みの技術協力プロジェクト「生命の水 フェーズII」で同県の参加が見込まれており、2007年度よりJICAが開発調査を実施中である。年間予算は約59万US\$/約6千4百万円			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベニ県UNASBVIでは、現在、JICAの開発調査による協力も得つつ、井戸の掘削、市町村への給水施設整備補助業務等、県内地下水開発計画の策定等を実施している。県庁の水質調査によると、ベニ県の上水は、鉄とマンガンの含有量が多い状況であり、UNASBVIは既設の給水施設の水質の改善に取り組んでいる。県内集落部の主な水源は井戸や河川、池等であり、そのような小規模な水源では、可能な限りコストをかけずに、安価な材料を使って浄水施設を作ることが求められている。しかしながら、県職員には当該分野について十分な知識を持つ人材が乏しいため、指導・助言を行える人材を確保すべく本件ボランティアの要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 県庁基礎サービス局に常駐して、以下の活動を行なう。 ■県内各地の水質調査(特に鉄・マンガンの含有量)を行なう。なお、県内には大規模な浄水場が4ヶ所に存在するが、トリニダ市にも一つあり、その施設内には水質検査室があり、基本的な検査器具は備わっている。 ■鉄・マンガンの除去を必要とする小規模な水源を選定し、地域に合う安価な材料や方法での浄化方法を模索し、実用化に向けた支援を行う。 尚、現在、JICAが実施している技術協力プロジェクトにおいて小規模水源向けの浄化装置の研究を進めており、現時点である程度その手法は確立しつつあるので、それらの情報等を活用して活動を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン等業務に必要な機材一式、電子天秤、Phメーター、インキュベーターなど			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は5名(経済・土木・建築等の学士)。課長は、40代男性で専門は建築。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実務で必要		
理由:		理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車				
概況	気候(亜熱帯) 気温( 10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 3 月 3 日

要請番号( JL 506 - 08 - B - 09 )

調査者名: 政金直人

国名	職種/指導科目 (コード 5502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 水質検査	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Water Analysis			3	21 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名  
 地方給水アクセス向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sweragwe Authority
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。主に、技術、資源管理、業務開発の3部門から構成されている。年間予算は約2億2千万ブル(約24億円)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アジスアベバ市はエチオピアの首都であり同国の発展とともに人口は著しく増加している。1990年代から、市内各地に汲み上げ式井戸が掘られているが、水供給は需要の約50%にとどまっており、既存の水資源の活用改善と新しい水資源の開発と同時に、水質の管理及び下水処理は改善が求められている分野であり本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の水質管理課に配属し以下の業務を行う。 ①貯水槽及び下水処理施設の現状分析及び改善 ②同局の試験場における水質分析と設備管理へのアドバイス ③同僚スタッフへの水質及び設備管理改善への提言、指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、試験場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水質管理課スタッフ	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (アムハラ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚スタッフは大卒以上のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現場での活動に必要なため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯性気候 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号( JL 051 - 08- B - 01 )

調査者名: 駒走 拓三

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 感染症対策 (コード 5601 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Infection Control			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名  
 感染症対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 拡大予防計画事務所 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, Directorate General of Health Services, EPI office		
	2) 配属先名 (日本語) 県保健衛生事務所 (英語) Civil Surgeon Office, Feni		
	3) 任地 フェニ県 首都( ダッカ )から 南東 方向 151 Km 主要都市( フェニ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からこれまでシニア隊員、フィールド調整員、協力隊員が派遣されている。その他の主要援助機関はUNICEF、CDC、WHO、USAID等。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国においては2006年1月に新たな野生株によるポリオ患者が発見され、2008年6月現在で18名の患者が確認されている。それに伴いNID(ポリオワクチン全国一斉投与)が同県で定期的に行われており、隊員がオブザーバーとして村々を巡回することで投与率が向上する事を期待されている。その他、当該国ではワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果を確認する作業が行われており、これら一連の活動に参加し、県保健衛生事務所への提言を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 フェニ県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。 ・NID(ポリオワクチン全国一斉投与)、通常予防接種業務において、フィールドワーカーへの助言指導等 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査及び提言 ・地域住民への啓発活動 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンの協力と指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator(1名) Health Inspector, Health Assistant等 (約30名)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 社会経験 経験理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10-40℃位) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号( JL 051 - 08 - B - 02 ) 調査者名: 駒走 拓三

国名	職種 / 指導科目 (コード 5601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目 職種(英) Infection Control 指導科目(英)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
				2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名 感染症対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 拡大予防計画事務所  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, Directorate General of Health Services, EPI office

2) 配属先名 (日本語) 県保健衛生事務所  
 (英語) Civil Surgeon Office, Chittagong

3) 任地 チッタゴン県  
 首都( ダッカ )から 南東 方向 264 Km  
 主要都市( チッタゴン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。拡大予防接種計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からこれまでシニア隊員、フィールド調整員、協力隊員が派遣されている。その他の主要援助機関はUNICEF、CDC、WHO、USAID等。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同国においては2006年1月に新たな野生株によるポリオ患者が発見され、2007年12月現在で18名の患者が確認されている。それに伴いNID(ポリオワクチン全国一斉投与)が同県で定期的に行われており、隊員がオブザーバーとして村々を巡回することで投与率が向上する事を期待されている。その他、当該国ではワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎)の予防接種事業において、継続的なワクチン投与率の維持や向上と共に、その成果を確認する作業が行われており、これら一連の活動に参加し、県保健衛生事務所への提言を行う。

2) 期待される具体的業務内容  
 チッタゴン県保健衛生事務所を拠点とし、県全体を活動対象としながら各郡病院や接種所等において主に以下の活動を行う。  
 ・NID(ポリオワクチン全国一斉投与)、通常予防接種業務において、フィールドワーカーへの助言指導等  
 ・WHOとの協力による接種率調査や急性弛緩性麻痺調査及び提言  
 ・地域住民への啓発活動  
 ・麻疹や母子破傷風など各種キャンペーンの協力と指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Surveillance Medical Officer (1名、医師) EPI Facilitator(1名) Health Inspector, Health Assistant等 (約30名)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 社会経験 経験理由: 関連機関やスタッフとの連携が欠かせないため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	---------	------------

概地況域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( JL 124 - 08 - B - 02 )

調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ	職種 感染症対策	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名  
 感染症対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 東セピック州政府  
 (受入機関名)(英語) East Sepik Provincial Government

2) 配属先名 (日本語) 保健局  
 (英語) Division of Health

3) 任地 東セピック州ウエワク  
 首都( ポートモレスビー )から 北西 方向 760 Km  
 主要都市( ウエワク市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 州保健局は、保健医療の行政サービスを実施している。具体的には、地方ヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、州内の各地区事務所と連携して医療対策プログラムの実施・指導を行うなど、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。とくに、HIV/AIDSやマラリア・結核・フィラリア等の感染症については、国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。年間予算は約3200万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当国では依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域では最悪でありその対策が急務である。主要疾患である、HIV/AIDS、マラリア・結核・フィラリア等は、予防もしくは初期段階での対策が可能かつ重要な感染症である。2008年2月より初代隊員が活動をはじめ、現在はHIV/AIDSを中心に学校を巡回しながら啓発活動を実施している。感染症対策は幅広く、そのニーズも高い。また一朝一夕に成し遂げられることもなく、現隊員の活動を継続・発展させることや、新しい視点から感染症対策に取り組むことを目的として、後任の要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容  
 様々なツールを用いて、住民の関心を引き寄せながら感染症対策予防啓発活動・モニタリングを行う。配属先職員をうまく巻き込むなど、豊富なアイデアと行動力が求められる。想定される活動は以下のとおり。  
 ①学校、ヘルスセンター、教会などを巡回し、感染症対策予防啓発活動、保健衛生教育の実施  
 ②ポスター、紙芝居等の啓発活動用教材・資料の作成及びラジオ等メディアと連携した啓発活動の実施  
 ③公共施設へのコンドームディスペンサー設置と定期的な補充  
 ④配属先職員への効果的な啓発活動のためのアイデア紹介、統計データの情報処理・分析の指導  
 ⑤国家計画である蚊帳配布、フィラリア薬配布の補助

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓蒙活動に活用するツールについては、様々なアイデアを基に作成する。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(男性 疾病担当官:Health Promotion officer30歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由:安全対策上  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車	A		

概地況域 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号( JL 563 - 08 - B - 15 )

調査者名: 樋渡 優子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブルキナ ファソ	職種 感染症対策 (コード 5601 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Infection Control			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名 マラリア対策プログラム  
 感染症対策プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) オロダラ保健行政区局  
 (英語) Orodara Health District

3) 任地 ケネデュグ県オロダラ市  
 首都( ワガドゥグ )から 南東 方向 435 Km  
 主要都市( ボボデュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 マラリアは当国における第1の疾病原因である。政府は1992年にマラリア対策プログラムを策定し、保健省疾病対策局の下で取り組んできた。10ヵ年保健開発国家計画(2001年策定)においても、マラリア対策を重点課題として位置づけている。配属先は、43の第1次医療施設を統括し運営・管理を行うとともに、予防接種などの感染症対策、住民に対する保健衛生の啓発教育等を行っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 無償資金協力「マラリア対策計画(蚊帳供与)」の23.3万帳の蚊帳の一部が同保健行政区で配布される。JICAは「マラリア対策プログラム」として配布される蚊帳と協力隊グループ派遣を連携させ、啓発活動等を通して、妊産婦と5歳未満児のマラリア罹患率の減少に貢献するとともに、マラリアに起因する生活への悪影響を軽減することを目指している。  
 本件は、パイロット地区に派遣される他の感染症対策、統計隊員と連携を図りながら活動する。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・蚊帳配布支援(実施状況の把握)  
 ・蚊帳使用状況調査の支援(モニタリングの実施状況、問題点の把握、改善案の提示)  
 ・マラリア予防啓発活動のための効果的な教材作り  
 ・啓発活動支援(啓発活動の現状把握と問題へのアイデア提供)  
 これらの活動を他の隊員とともにグループで展開しながらマラリア対策国家プログラムの啓発プログラムに協力し、より効果的な実施に結びつくような情報とアイデアをフィードバックする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 国家計画マラリア対策局が所有する啓発教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 医師長(男性)  
 環境整備・情報・教育広報課長(女性)  
 保健情報・疫病モニタリング課長(男性)

5) 業務使用言語  
 ● フランス語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

・ 小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

P

概地況

気候(スーダン・サヘル ) 気温( 15-45℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号( JL 563 - 08 - B - 17 )

調査者名:樋渡 優子

国名	職種/指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 感染症対策 指導科目	●新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)	○交替	○1年	2	21 / 2
		代目	○ヶ月	3	21 / 3

プログラム番号・名 0510000000017  
 感染症対策プログラム

プロジェクト名 マラリア対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) ダフラ保健行政区局 (英語) Dafra Health District			
	3) 任地 ウェ県ボボデュラソ市 首都(ワガドゥグ)から 南東 方向 355 Km 主要都市(ボボデュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラリアは当国における第1の疾病原因である。政府は1992年にマラリア対策プログラムを策定し、保健省疾病対策局の下で取り組んできた。10ヵ年保健開発国家計画(2001年策定)においても、マラリア対策を重点課題として位置づけている。配属先は、32の第1次医療施設を統括し運営・管理を行うとともに、予防接種などの感染症対策、住民に対する保健衛生の啓発教育等を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償資金協力「マラリア対策計画(蚊帳供与)」の23.3万帳の蚊帳の一部が同保健行政区で配布される。JICAは「マラリア対策プログラム」として配布される蚊帳と協力隊グループ派遣を連携させ、啓発活動等を通して、妊産婦と5歳未満児のマラリア罹患率の減少に貢献するとともに、マラリアに起因する生活への悪影響を軽減することを目指している。本件は、パイロット地区に派遣される他の感染症対策、統計隊員と連携を図りながら活動する。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・蚊帳配布支援(実施状況の把握) ・蚊帳使用状況調査の支援(モニタリングの実施状況、問題点の把握、改善案の提示) ・マラリア予防啓発活動のための効果的な教材作り ・啓発活動支援(啓発活動の現状把握と問題へのアイデア提供) これらの活動をグループで展開しながらマラリア対策国家プログラムの啓発プログラムに協力し、より効果的な実施に結びつくような情報とアイデアをフィードバックする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 国家計画マラリア対策局が所有する啓発教材			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師長(男性) 環境整備・情報・教育広報課長(男性) 保健情報・疫病モニタリング課長(男性)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由:			
	理由:			
理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			P	
概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号( JL 563 - 08 - B - 18 )

調査者名: 樋渡 優子

国名	職種/指導科目 (コード 5601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 感染症対策 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 0510000000017

プロジェクト名 マラリア対策プログラム

感染症対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) ダンデ保健行政区局 (英語) Dande Health District					
	3) 任地 ウェ県ダンデ市 首都( ワガドゥグ )から 南 方向 425 Km 主要都市( ボボデュッソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラリアは当国における第1の疾病原因である。政府は1992年にマラリア対策プログラムを策定し、保健省疾病対策局の下で取り組んできた。10ヵ年保健開発国家計画(2001年策定)においても、マラリア対策を重点課題として位置づけている。配属先は、23の第1次医療施設を統括し運営・管理を行うとともに、予防接種などの感染症対策、住民に対する保健衛生の啓発教育等を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償資金協力「マラリア対策計画(蚊帳供与)」の23.3万帳の蚊帳の一部が同保健行政区で配布される。JICAは「マラリア対策プログラム」として配布される蚊帳と協力隊グループ派遣を連携させ、啓発活動等を通して、妊産婦と5歳未満児のマラリア罹患率の減少に貢献するとともに、マラリアに起因する生活への悪影響を軽減することを目指している。 本件は、パイロット地区に派遣される他の感染症対策、統計隊員と連携を図りながら活動する。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・蚊帳配布支援(実施状況の把握) ・蚊帳使用状況調査の支援(モニタリングの実施状況、問題点の把握、改善案の提示) ・マラリア予防啓発活動のための効果的な教材作り ・啓発活動支援(啓発活動の現状把握と問題へのアイデア提供) これらの活動をグループで展開しながらマラリア対策国家プログラムの啓発プログラムに協力し、より効果的な実施に結びつくような情報とアイデアをフィードバックする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 国家計画マラリア対策局が所有する啓発教材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師長(男性) 環境整備・情報・教育広報課長(男性) 保健情報・疫病モニタリング課長		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験理由:					
・ 小型自動二輪以上 理由:						
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ● 単車 ○ 自転車					P	
概地 況域	気候(スーダン・サヘル ) 気温( )			15~45℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)	
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				水道(□安定 □不安定 ☑なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号( JL 563 - 08 - B - 19 )

調査者名:樋渡 優子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 感染症対策 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0510000000017  
 感染症対策プログラム

プロジェクト名 マラリア対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health		
	2) 配属先名 (日本語) ドー保健行政区局 (英語) Dou Health District		
	3) 任地 ウェ県ボボデュラソ市 首都( ワガドゥグ )から 南東 方向 355 Km 主要都市( ボボデュラソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラリアは当国における第1の疾病原因である。政府は1992年にマラリア対策プログラムを策定し、保健省疾病対策局の下で取り組んできた。10ヵ年保健開発国家計画(2001年策定)においても、マラリア対策を重点課題として位置づけている。配属先は、22の第1次医療施設を統括し運営・管理を行うとともに、予防接種などの感染症対策、住民に対する保健衛生の啓発教育等を行っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償資金協力「マラリア対策計画(蚊帳供与)」の23.3万帳の蚊帳の一部が同保健行政区で配布される。JICAは「マラリア対策プログラム」として配布される蚊帳と協力隊グループ派遣を連携させ、啓発活動等を通して、妊産婦と5歳未満児のマラリア罹患率の減少に貢献するとともに、マラリアに起因する生活への悪影響を軽減することを目指している。 本件は、パイロット地区に派遣される他の感染症対策、統計隊員と連携を図りながら活動する。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・蚊帳配布支援(実施状況の把握) ・蚊帳使用状況調査の支援(モニタリングの実施状況、問題点の把握、改善案の提示) ・マラリア予防啓発活動のための効果的な教材作り ・啓発活動支援(啓発活動の現状把握と問題へのアイデア提供) これらの活動をグループで展開しながらマラリア対策国家プログラムの啓発プログラムに協力し、より効果的な実施に結びつくような情報とアイデアをフィードバックする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 国家計画マラリア対策局が所有する啓発教材		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師長(女性) 環境整備・情報・教育広報課長(男性) 保健情報・疫病モニタリング課長(男性)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車		研修等	形態 P
概 況 地 域	気候(スーダン・サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( JL 633 - 08 - B - 25 )

調査者名:市山 拓

国名	職種/指導科目 (コード 5601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニ ジ ェ ー ル	職種 感染症対策	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 6330000000006 プロジェクト名 ポリオ対策  
感染症・寄生虫対策の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health
	2) 配属先名 (日本語) アギエ県保健局 (英語) Departmental Direction of the Public Health of Aguié
	3) 任地 アギエ 首都( ニアメ )から 東 方向 720 Km 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 11 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アギエ県保健局は県内の保健医療行政全般を司り、疾病の予防と治療、妊産婦・乳幼児のケア、環境衛生活動、疫学情報 の集計等を行っている。外国の援助状況として、NGOセーブ・ザ・チルドレンによる栄養失調児ケアがある。隊員はポリ オ対策の分野で活動中である(2009年9月までの任期)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 世界的なポリオ根絶戦略に従いニジュール全国で対策が進められてきたが、アギエ県では2007年に3件の野生株ポリオ ウィルスが発見されるなど、依然として高い感染リスクが存在する。アギエ県はアフリカ大陸最大のポリオ流行国であるナイ ジェリアと国境を接しているため、予防接種率の向上およびサーベイランスの強化が緊急の課題となっている。疾病予防 の重要性を住民間に浸透させるために配属先スタッフと協力して啓発活動を推進することが、隊員に期待されている。保 健医療分野の特別な知識や経験は必要ないが、ワクチン普及の阻害要因の分析とその対策を柔軟なアイデアによって提 案・実施していくことが望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ポリオの主な症状である急性弛緩性麻痺(AFP)のサーベイランスの実施 ・5歳未満の子供を対象としたポリオワクチン投与キャンペーンへの協力(ワクチンの管理や投与技術に関する指導) ・住民啓発の実施(住民に啓発メッセージを分かりやすく伝えるために、紙芝居やポスターなどの教材を必要に応じて作 成・改善する) ・乳幼児健診の補助(母子手帳への必要事項の記入)、母親に対する啓発の実施(麻疹や百日咳などのポリオ以外のワク チン予防可能疾患、マラリア予防、授乳、離乳食等について) ・マラディ州の他の県に派遣されているポリオ対策隊員(看護師2名)との協力、情報交換		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 啓発活動に必要な機材(テレビ、ビデオデッキ、拡声器等)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 主任医師:1名(男性40代)、疫学者:2名(男性30代、女性20 代)、啓発担当官:2名(男性40代、女性20代)、看護師:多数、 県内の地域保健員:多数		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ハウサ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a	P	

概地 況域	気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

調査者名:市山 拓

要請番号( JL 633 - 08 - B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種/指導科目 (コード 5601 )			JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 感染症対策 指導科目	●新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 6330000000006 プロジェクト名 マラリア対策  
 感染症・寄生虫対策の強化

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health

2) 配属先名 (日本語) ビルニン・コンニ県保健局  
 (英語) Departmental Direction of the Public Health of BirniN Konni

3) 任地 ビルニン・コンニ  
 首都(ニアメ)から 東 方向 350 Km  
 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ビルニンコンニ県保健局は県内の保健医療行政全般を司り、疾病の予防と治療、妊産婦・乳幼児のケア、環境衛生活動、疫学情報の集計等を行っている。外国の援助状況として、世銀やフランス開発庁の資金的援助がある。現在のところ保健局に隊員は配属されていないが、教育分野において2名の隊員(村落開発普及員)が同県で活動を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 保健省は国家マラリア対策局を設置し、複数の援助機関の協力を得てマラリア対策に取り組んでいるが、マラリアの感染被害は依然として公衆衛生上の大きな問題となっている。住民のマラリア予防に関する知識の向上と行動の変容を実現するためには、医療の側面だけでなく、文化人類学的あるいは社会学的なアプローチをも駆使する必要がある。したがって、隊員には必ずしも医療系のバックグラウンドは求められていないが、柔軟な視点からニジェールの村落社会の仕組みを理解したうえで対策を提案・実行していくことが期待される。

2) 期待される具体的業務内容

- ・ビルニン・コンニ市および周辺の村落の住民を対象にマラリア啓発活動を行う。(蚊帳の使用、妊婦の予防薬服用等)
- ・啓発メッセージを有効に伝達するために、啓発教材の開発・改善を行う。(現在紙芝居が使用可能)
- ・世界マラリアデー(4月25日)やマラリア対策週間(8月)において、啓発キャンペーンを企画・運営する。
- ・保健医療関係者に加えて学校教員なども積極的に動員し、住民主体の感染症対策の実現を目指す。小学校では、学校保健活動の一環として、マラリア啓発を教員とともに行うことが考えられる。
- ・ニジェール各地に派遣されている同職種隊員ならびにボボイ県マラリア対策支援プロジェクトと、活動のノウハウに関して積極的に情報共有・意見交換を行う。また同任地の村落開発普及員との連携も望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 啓発活動に必要な機材(テレビ、ビデオデッキ、拡声器等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任医師:1名(男性50代)、疫学者:1名(男性40代)、啓発担当官:1名(男性40代)、看護師:多数、県内の地域保健員:多数	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ その他 (ハウサ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・ 小型自動二輪以上  
 理由: 村落巡回に必要なため  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a	P	

概地況域 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 水道(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 3 月 14 日

要請番号( JL 506 - 08 - B - 16 )

調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 エイズ対策	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4240000000001

プロジェクト名

教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府  
(受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government

2) 配属先名 (日本語) アイスアベバ保健局  
(英語) Addis Abeba Health Bureau

3) 任地 アジスアベバ  
首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km  
主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
アジスアベバ保健局は、市内にある市立病院、保健センター、VCTセンター等の運営・管理や人材育成の他、同市が実施する保健活動の政策やガイドラインを策定し市民への保健サービスの提供を行っている。  
JICAはHIV検査キットの機材支援を行い、アムハラ州では感染症対策プロジェクトが開始している。その他USAID等多くのドナーが同分野への支援を行っており平和部隊がアムハラ州とオロミア州に派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
エチオピアのHIV罹患率は他のサハラ以南アフリカに比べ低い(3.5%)が、都市部の感染率は10.5%、特にアジスアベバは11.7%と高い値を示しており、HIV/AIDSの予防、ケア、サポートなど包括的な取組が求められている。このような状況下、アジスアベバ市は2002年からHIV/AIDS予防などのエントリーポイントとして自発的なカウンセリングとHIV検査(VCT)を実施・促進し、今では年間約20万人がVCTサービスを利用するようになっている。しかしながら、提供できるサービスの質や量が限られており、また関連するスタッフ数や技術レベルが低い問題を改善するため複数の隊員派遣の要請があった。

2) 期待される具体的業務内容  
担当する現地人や同職種隊員と一緒に以下の活動を行うことが望まれている。  
① 配属先が実施する保健サービスの計画・活動への助言  
② 市内の保健関連施設とのリファーマルなど連携強化への助言  
③ コミュニティーへの教育支援活動等への参加  
④ 医療関係スタッフへの研修の実施  
その他、配属先と協議して様々なアクティビティーへの企画・参加が望まれる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
配属先内のOA機器など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
局長 50歳代男性、副局長 40歳代男性、課長(4部門ある) 各40歳代 同僚 女性3名

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ その他  
(アムハラ語 )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
☐ (レベル: )

資格条件  
・性別 女性 性別理由:  
・経歴 社会経歴 3年以上 学歴理由:  
・看護師 理由: 医療スタッフへの研修等専門知識が求められるため  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
A

概地況域  
気候(熱帯性気候 ) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 3 月 14 日

調査者名: 岩田章一

要請番号( JL 506 - 08 - B - 17 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
エチオピア	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 1
	指導科目			2 21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3 21 / 3
ア	指導科目(英)			年 月 日 から
プログラム番号・名 4240000000001 教育改善プログラム		プロジェクト名		
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government			
	2) 配属先名 (日本語) アイスアベバ市保健局 (英語) Addis Abeba Health Bureau			
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市保健局は、市内にある市立病院、保健センター、VCTセンター等の運営・管理や人材育成の他、同市が実施する保健活動の政策やガイドラインを策定し市民への保健サービスの提供を行っている。 JICAはHIV検査キットの機材支援を行い、アムハラ州では感染症対策プロジェクトが開始している。その他USAID等多くのドナーが同分野への支援を行っており平和部隊がアムハラ州とオロミア州に派遣されている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアのHIV罹患率は他のサハラ以南アフリカに比べ低い(3.5%)が、都市部の感染率は10.5%、特にアジスアベバは11.7%と高い値を示しており、HIV/AIDSの予防、ケア、サポートなど包括的な取組が求められている。このような状況下、アジスアベバ市は2002年からHIV/AIDS予防などのエントリーポイントとして自発的なカウンセリングとHIV検査(VCT)を実施・促進し、今では年間約20万人がVCTサービスを利用するようになっている。しかしながら、提供できるサービスの質や量が限られており、また関連するスタッフ数や技術レベルが低い問題を改善するため複数の隊員派遣の要請があった。			
	2) 期待される具体的業務内容 担当する現地人や同職種隊員と一緒に以下の活動を行うことが望まれている。 ① 配属先が実施するHIVカウンセリングやHCT試験のモニタリング ② VTCセンターからのレポートの取りまとめやそれらの結果に基づく必要なフォローアップ ③ 医療関係スタッフへの研修実施 ④ 地域への啓蒙活動など その他、配属先と協議して様々なアクティビティへの企画・参加が望まれる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先内のOA機器など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長 50歳代男性、副局長 40歳代男性、課長(4部門ある) 各40歳代 同僚 女性3名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (アムハラ語 )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 女性	性別理由:		
	・経験 社会経験 3年以上	学歴理由:		
	・看護師	経験理由:		
理由: 医療スタッフへの研修等専門知識が求められるため		理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		A		
概地況	気候(熱帯性気候 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 3 月 14 日

要請番号( JL 506 - 08- B - 18 )

調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) HIV/AIDS Control			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 4240000000001 プロジェクト名  
 教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アイスアベバ保健局 (英語) Addis Abeba Health Bureau
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市保健局は、市内にある市立病院、保健センター、VCTセンター等の運営・管理や人材育成の他、同市が実施する保健活動の政策やガイドラインを策定し市民への保健サービスの提供を行っている。 JICAはHIV検査キットの機材支援を行い、アムハラ州では感染症対策プロジェクトが開始している。その他USAID等多くのドナーが同分野への支援を行っており平和部隊がアムハラ州とオロミア州に派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアのHIV罹患率は他のサハラ以南アフリカに比べ低い(3.5%)が、都市部の感染率は10.5%、特にアジスアベバは11.7%と高い値を示しており、HIV/AIDSの予防、ケア、サポートなど包括的な取組が求められている。このような状況下、アジスアベバ市は2002年からHIV/AIDS予防などのエントリーポイントとして自発的なカウンセリングとHIV検査(VCT)を実施・促進し、今では年間約20万人がVCTサービスを利用するようになってきている。しかしながら、提供できるサービスの質や量が限られており、また関連するスタッフ数や技術レベルが低い問題を改善するため複数の隊員派遣の要請があった。	
	2) 期待される具体的業務内容 担当する現地人や同職種隊員と一緒に以下の活動を行うことが望まれている。 ① HIVや他の感染症関連のプログラムレポートや正確なデータ管理への助言 ② HIV患者へのカウンセリング ③ 医療関係スタッフへの研修実施 ④ 地域への啓蒙活動など その他、配属先と協議して様々なアクティビティーへの企画・参加が望まれる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先内のOA機器など	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長 50歳代男性、副局長 40歳代男性、 課長(4部門ある) 各40歳代 同僚 女性3名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (アムハラ語 )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 3年以上	経験理由:
・看護師免許等医療に関連する資格		理由: 医療スタッフへの研修等専門知識が求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		I

概地 況域	気候(熱帯性気候 ) 気温( 15-30℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

調査者名:千葉 暁子

要請番号( JL 515 - 08 - B - 11 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 5150000000008 プロジェクト名  
 エイズ予防プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) シアヤ県保健事務所  
 (英語) District Medical Office of Health, Siaya

3) 任地 ニャンザ州シアヤ県シアヤ  
 首都( ナイロビ )から 西 方向 400 Km  
 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当官(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 シアヤ県におけるVCT受診者のうちのHIV陽性率は23%と非常に高く、特に生産年齢人口における感染拡大による社会的影響は大変深刻である。同県を含むニャンザ州では近年、数多くの介入が行われているにも関わらず予防啓発の分野で十分な成果が上げられているとは言い難く、住民のVCT受診の増加、行動変容の促進、スティグマの軽減を目指す現状に即した効果的な活動が求められている。特に公衆衛生省としてコミュニティに対する取組みの重要性が強調されている今日、協力隊員の派遣によりDASCOの働きが強化され、地域住民に届く予防啓発活動が促進され、県内の新規感染抑制に寄与することが期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはDASCOや配属先職員及び地域の保健スタッフとの協働のもと、以下のうち可能な分野から取り組む。  
 ・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援  
 ・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援  
 ・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援  
 ・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長:女性、30歳代、医師 県エイズ対策官:女性、30歳代 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ルオ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 専門学校卒  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地況 気候(乾季/雨季あり) 気温( 15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

要請番号( JL 515 - 08 - B - 12 )

調査者名: 千葉 暁子

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5150000000008 プロジェクト名  
 エイズ予防プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) ホマベイ県保健事務所  
 (英語) District Medical Office of Health, Homabay

3) 任地 ニヤンザ州ホマベイ県ホマベイ  
 首都( ナイロビ )から 西 方向 500 Km  
 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当官(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ホマベイ県におけるVCT受診者のうちのHIV陽性率は30%とケニア国内随一の高さであり、影響は大変深刻である。同県を含むニヤンザ州では近年、数多くの介入が行われてきているが、特に予防啓発にの分野で十分な成果があげられているとは言い難く、住民のVCT受診の増加、行動変容の促進、スティグマの軽減を目指すための現状に即した活動は急務である。特に公衆衛生省としてコミュニティに対する取組みの重要性が強調されている今日、ボランティアの派遣によりDASCOの働きが強化され、地域住民に届く予防啓発活動が促進され、県内の新規感染抑制に寄与することが期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはDASCOや配属先職員及び地域の保健スタッフとの協働のもと、以下のうち可能な分野から取り組む。

- ・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援
- ・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援
- ・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援
- ・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長: 男性、40歳代、医師 県エイズ対策官: 男性、40歳代 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ルオ語 )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 配属先提示条件  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 気候(乾季/雨季あり) 気温( 15-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 515 - 08 - B - 13 )

調査者名: 千葉 暁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5150000000008

プロジェクト名

エイズ予防プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 公衆衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation
	2)配属先名 (日本語) ニヤミラ県保健事務所 (英語) District medical Office of Health, Nyamira
	3)任地 ニヤンザ州ニヤミラ県ニヤミラ 首都( ナイロビ )から 北西 方向 350 Km 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当官(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ニヤミラ県におけるHIV感染率は約4.1%とケニア国全体の感染率(約6.1%)に比べて低い状況であるが、住民へ予防啓発活動が行き渡っているとは言い難い。また、配属先が管轄する県病院は、施設も充実しており、県のモデルとしての役割を負っているが、サービスの質に関して改善の余地も多い。前任者の活動により、VCTセンターとHIV/エイズクリニックの業務改善に向けた取組みは進んでいるが、特に公衆衛生省としてコミュニティに対する取組みの重要性が強調されている今日、ボランティアの派遣によりDASCOの動きが強化され、地域住民に届く予防啓発活動が促進され、県内の新規感染抑制に寄与することが期待される。

2)期待される具体的業務内容  
ボランティアはDASCOや配属先職員及び地域の保健スタッフとの協働のもと、以下のうち可能な分野から取り組む。  
・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援  
・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援  
・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援  
・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案  
・車両や視聴覚機材を利用した移動式VCTなどアウトリーチ活動の促進のための支援

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ワゴン車(広報システム付)  
テレビ、ビデオ、プロジェクター、DVDプレーヤー、発電機、テント

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長:男性、30歳代、医師 県エイズ対策官:男性、40歳代 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 配属先提示条件	
		経験理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(高地 ) 気温( 10-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



要請番号( JL 515 - 08 - B - 14 )

調査者名: 千葉 暁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			3	21 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 5150000000008 プロジェクト名  
 エイズ予防プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) 東キスム県保健事務所  
 (英語) District Medical Office of Health, Kisumu West

3) 任地 ニヤンザ州東キスム県キスム  
 首都( ナイロビ )から 西 方向 350 Km  
 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( マツ で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 東キスム県におけるHIV感染率は15%とケニア国全体の感染率(約6.1%)に比べて高く、特に生産年齢人口における影響は大変深刻である。同県都市部ではVCTセンターなどの施設が集中し活発に活動する一方、農村部における予防啓発活動や感染者支援活動は不足している。ニヤヘラ診療所は配属先が強化を望む農村地域にあり、ボランティアが同センターで活動することにより、VCTセンターやHIV/エイズクリニックのサービスが向上し、地域住民のHIV/エイズ予防、感染者のサポートについての意識が向上することが求められるのと同時に、同診療所での問題点や実践例を配属先に報告し、配属先の活動に反映されることが求められる。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはDASCOと協力のもと、診療所(キスムからマツで30分)を主な活動場所とし、以下のうち可能な分野から取り組む。  
 ・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援  
 ・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援  
 ・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援  
 ・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 県保健事務所長: 男性、30歳代、医師  
 県エイズ対策官: 女性、30歳代  
 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ その他  
 (ルオ語)

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴 専門学校卒 学歴理由: 配属先提示条件  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(乾季/雨季あり) 気温( 15-30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)  
 況域 電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 515 - 08 - B - 15 )

調査者名: 千葉 暁子

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 5150000000008  
 エイズ予防プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation
	2) 配属先名 (日本語) ニヤンド県保健事務所 (英語) District Medical Office of Health, Nyando
	3) 任地 ニヤンザ州ニヤンド県アヘロ 首都( ナイロビ )から 西 方向 350 Km 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( マツ で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当官(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ニヤンド県におけるVCT受診者のうちHIV感染率は23%と非常に高く、特に生産年齢人口における感染拡大による社会的影響は大変深刻である。ニヤンド県は砂糖工場や電力会社の工事サイトなどの労働現場が多数あり、特に流入人口に対するエイズ対策は急務であるが、人材の不足から十分な取り組みがなされていない。ボランティアの受け入れにより、ピアエデュケーターなどの人的資源が組織され、啓発活動が支援されることにより、住民の予防意識向上、スティグマ解消につながる知識の普及、VCTの受検者増加が促進されることが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはDASCOや配属先職員及び地域の保健スタッフとの協働のもと、以下のうち可能な分野から取り組む。  
 ・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援  
 ・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援  
 ・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援  
 ・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案  
 ・車両や視聴覚機材を利用した移動式VCTなどアウトリーチ活動の促進のための支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 車両(広報システム付)  
 テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー、発電機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長:女性、40歳代、医師 県エイズ対策官:女性、40歳代 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ルオ語 )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由: 学歴理由: 配属先提示条件 経歴理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(乾季/雨季あり ) 気温( 15-35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----------	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期( ●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期( ○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 515 - 08 - B - 16 )

調査者名: 千葉 暁子

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5150000000008 プロジェクト名  
 エイズ予防プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) ボンド県保健事務所  
 (英語) District Medical Office of Health, Bondo

3) 任地 ニャンザ州ボンド県ボンド  
 首都( ナイロビ )から 西 方向 400 Km  
 主要都市( キスム )までの交通手段及び所要時間( マツ で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 県内の保健・医療サービスの運営・管理を行う同事務所には、国家エイズ・性感染症プログラムの管轄のもと、県HIV/エイズ対策担当官(DASCO)が配置されている。DASCOは、HIVカウンセリングと検査(HCT)、母子感染予防、感染者へのARVや医療・生活サポートの提供など、HIV/エイズ関連サービス全般の監督・指導を担っており、各保健医療施設やパートナーと連携をとりながら業務にあたっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ボンド県におけるVCT受診者のうちHIV陽性率は23%と非常に高く、特に生産年齢人口における感染拡大による社会的影響は大変深刻である。配属先は、JICAより供与された車両を用いて移動式VCTやHIV/エイズクリニックなどのアウトリーチ活動を実施しているが、プログラムの充実や円滑な運営が課題である。また、同事務所のある県病院のVCTセンターは、人材不足のため十分な機能が果たせていない。ボランティアの受け入れにより、青年や感染者グループなどの人的資源が組織され、地域住民の予防意識向上、スティグマ解消につながる知識の普及が図られること、VCTセンターの活性化が促進されることが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアはDASCOや配属先職員及び地域の保健スタッフとの協働のもと、以下のうち可能な分野から取り組む。  
 ・配属先および県下の保健施設におけるHIV/エイズ関連データ管理支援、各種業務、活動の文書化支援  
 ・VCTセンターやHIV/エイズクリニックにおける受付等の業務補佐、サービスの質向上のための助言や支援  
 ・県病院や診療所などを拠点とし、若者を中心とした住民へのHIV感染予防、感染者へのケア・治療の促進を中心とした健康教育の企画、実施支援  
 ・青年グループ、陽性者の自助グループなど、HIV/エイズに関連する地域人材のネットワーク作りと活用のための提案  
 ・車両や視聴覚機材を利用した移動式VCTなどアウトリーチ活動の促進のための支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ワゴン車(広報システム付)  
 テレビ、ビデオ、プロジェクター、DVDプレーヤー、発電機、テント

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長:男性、30歳代、医師 県エイズ対策官:男性、40歳代 その他県保健事務所職員約15名、病院スタッフ、VCTカウンセラー、青年グループメンバーなど多数	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	--

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 専門学校卒  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

概地域 気候(乾季/雨季あり) 気温( 15-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 524 - 08- B - 03 )

調査者名:辻本 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年	1	21 / 2
	指導科目		○ 1 年	2	21 / 3
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)		○ ヶ月	3	/
年 月 日 から					

プログラム番号・名  
 北部地域外エイズ対策プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) ムランジェ地方自治体 (英語) Mulanje District Assembly
	3)任地 ムランジェ 首都( リロンゲ )から 南東 方向 440 Km 主要都市( ムランジェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国は28県に行政区分され、各地区の地方自治体が日本の県庁と同等の役割を担っている。また、マラウイ政府は地方分権化を推進しており、農業、教育、保健、地域開発等の行政・公共事業全般において県レベルでの対応が必要となっている。ムランジェ地方自治体計画局管轄下においてエイズ対策事業が実施されており、World VisionをはじめとするNGOが多分野にわたる支援を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 計画局配置のエイズ対策職員は1名で、同県内における予防啓発を中心とした各種プログラムの立案や実施ならびに関係機関との調整業務を行っているが、十分に対応できているとは言い難く、人材不足の面からボランティアの要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 計画局エイズ対策職員と協力して ・地域のHIV問題に関する各種調査及びモニタリングの実施 ・HIV予防啓発のための演劇やスポーツ等の各種アクティビティの立案及び実施 ・青少年層を対象とした現金収入向上活動の支援 ・援助機関やNGO等との効果的な連携を目指した調整業務		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エイズ対策職員(HIV/AIDS Coordinator) 男性 32歳、	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (チェワ語 )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・ 小型自動二輪以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			

概地 況域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位 )	電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( JL 524 - 08- B - 15 )

調査者名:飯野 徳太郎

国名	職種 / 指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 エイズ対策	○新規	●2年	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
	指導科目(英)	○代替	○1年		
		2代目	○ヶ月		

プログラム番号・名 5240000000013 プロジェクト名 北部HIV/エイズサービス強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development

2) 配属先名 (日本語) ムジンバ地方自治体  
 (英語) Mzimba District Assembl

3) 任地 ルエレジ  
 首都( リロンゲ )から 北 方向 250 Km  
 主要都市( ムジンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 活動先は配属先内の県エイズ委員会である。同委員会は関連する官民のメンバーにより構成され、2007年度予算は約3000万円。米国ピースコーボランティアが2008年4月から活動している。隊員の担当エリアは県南部ルエレジであり、ルエレジでは2007年半ばよりエイズ治療薬が提供され、また同年にJOCVの活動によりエイズ検査センターが設立されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 マラウイ北部地域は他地域と比べて感染率が低い事からエイズ対策に関する支援が少ないが、感染率が上昇している。加えてムジンバ県は広大な面積の影響から行政サービスがあまり行き届かずにエイズ対策が遅れており、予防、ケア・サポートを展開する地域ボランティア組織(CBO)と協力して、地域住民を支援するべく、2007年7月よりJOCVグループ派遣を開始した。なお、現在活動中の隊員はCBOのネットワークを創設し、主に陽性者支援、エイズ啓発、収入向上に従事している。

2) 期待される具体的業務内容  
 ルエレジ地区で、グループ隊員として、県のエイズ対策に従い、JOCVグループの活動指針に沿って他の隊員と協力して活動する。特にCBOへの支援活動を行う。  
 ・エイズ対策CBOのネットワークの強化、活性化。  
 ・HIV/AIDS陽性患者の組織化及び活動支援。  
 ・隊員の今までの経験を生かしながら、CBO、行政機関、病院、学校等のエイズ予防、ケア・サポート、行動変容、エイズ検査(VCT)、現金収入向上等の活動に参加、支援する。  
 県エイズ対策委員会から各地域に派遣されるため、実際の活動先は主に地域のエイズ対策CBOであり、同僚は同ボランティアとなる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 エイズ検査センター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県エイズ対策局職員、県エイズ委員会委員(高、大卒) 地域CBOのボランティア(小、中卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トウンバカ語 )	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	---------	------------

概地域 気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☒なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 □不安定 ☒なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

調査者名:飯野 徳太郎

要請番号( JL 524 - 08 - B - 17 )		調査者名:飯野 徳太郎		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
マラウイ	職種 エイズ対策 (コード 5604 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1 21 / 1
	指導科目		○1年	2 21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)		○ヶ月	3 21 / 3
プログラム番号・名 524000000013 プロジェクト名 北部HIV/エイズサービス強化プログラム				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development			
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ地方自治体 (英語) Mzimba District Assembly			
	3) 任地 エンフェニ 首都( リロンゲ )から 北 方向 220 Km 主要都市( ムジンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動先は配属先内の県エイズ委員会である。同委員会は関連する官民のメンバーにより構成され、2007年度予算は約3000万円。米国ピースコーボランティアが2008年4月から活動している。隊員の担当エリアは県南部エンフェニであり、2006年半ばよりJOCVの活動によりVCT(エイズ検査)センターが設立されている。ART(エイズ治療)は約20キロ離れた教会系病院で受けられる。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイ北部地域は他地域と比べて感染率が低い事からエイズ対策に関する支援が少ないが、感染率が上昇している。加えてムジンバ県は広大な面積の影響から行政サービスがあまり行き届かずにエイズ対策が遅れており、予防、ケア・サポートを展開する地域ボランティア組織(CBO)と協力して、地域住民を支援するべく、2007年7月よりJOCVグループ派遣を開始した。なお、現在活動中の隊員はCBOのネットワークを創設し、主に陽性者支援、エイズ啓発、弱者支援に従事している。			
	2) 期待される具体的業務内容 エンフェニ地区で、グループ隊員として、県のエイズ対策に従い、JOCVグループの活動指針に沿って他の隊員と協力して活動する。特にCBOへの支援活動を行う。 ・エイズ対策CBOのネットワークの強化、活性化。 ・HIV/AIDS陽性患者の組織化及び活動支援。 ・隊員の今までの経験を生かしながら、CBO、行政機関、病院、学校等のエイズ予防、ケア・サポート、行動変容、エイズ検査(VCT)、現金収入向上等の活動に参加、支援する。 県エイズ対策委員会から各地域に派遣されるため、実際の活動先は主に地域のエイズ対策CBOであり、同僚は同ボランティアとなる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エイズ検査センター			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県エイズ対策局職員、県エイズ委員会委員(高、大卒) 地域CBOのボランティア(小、中卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トゥンブカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由:			
	理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			P	
概 況	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
地域	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( JL 524 - 08 - B - 18 )

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 エイズ対策	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 5240000000013 プロジェクト名  
北部 HIV/エイズサービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ地方自治体 (英語) Mzimba District Assembly
	3) 任地 エンバングエニ 首都( リロンゲ )から 北 方向 250 Km 主要都市( ムジンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動先は配属先内の県エイズ委員会である。同委員会は関連する官民のメンバーにより構成され、2007年度予算は約3000万円。米国ピースコーボランティアが2008年4月から活動している。隊員の担当地域は県南部エンバングエニであり、教会が中心となり、病院、学校などの施設が整っているが、国境に近い教会がコンドーム配布に反発する等の複合的要因によりエイズ感染率は県内でも高い状況にある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイ北部地域は他地域と比べて感染率が低い事からエイズ対策に関する支援が少ないが、感染率が上昇している。加えてムジンバ県は広大な面積の影響から行政サービスがあまり行き届かずエイズ対策が遅れており、予防、ケア・サポートを展開する地域ボランティア組織(CBO)と協力して、地域住民を支援するべく、2007年7月よりJOCVグループ派遣を開始した。なお、現在活動中の隊員は地域の代表的CBOに所属し、主にエイズ啓発、予防活動に従事している。		
	2) 期待される具体的業務内容 エンバングエニ地区で、グループ隊員として県のエイズ対策に従い、JOCVグループの活動指針に沿って他隊員と協力して活動する。特にCBOへの支援活動を行う。 ・エイズ対策CBOのネットワークの設立、強化、活性化。 ・HIV/AIDS陽性患者の組織化及び活動支援。 ・隊員の今までの経験を生かしながら、CBO、行政機関、病院、学校等のエイズ予防、ケア・サポート、行動変容、エイズ検査(VCT)、現金収入向上等の活動に参加、支援する。 県エイズ対策委員会から各地域に派遣されるため、実際の活動先は主にエンバングエニ地域CBOであり、同僚は同ボランティアとなる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エイズ検査センター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県エイズ対策局職員、県エイズ委員会委員(高、大卒) 地域CBOのボランティア(小、中卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トウンバカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		P	

概 地 況 域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)
------------------	--

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

調査者名:藤田 幹子

要請番号( JL 548 - 08 - B - 05 )

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 エイズ対策	○新規	●2年	1	21 / 1	
	指導科目			●交替	2	21 / 3
	職種(英) HIV/AIDS Control				3	/
ア	指導科目(英)	2 代目	○ 1年		年 月 から	

プログラム番号・名 5480000000001 HIV/AIDS対策プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 首相府地方自治庁  
(受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government

2) 配属先名 (日本語) マサン県庁地域開発課  
(英語) Masasi District Council, Community Development Department

3) 任地 ムトワラ州マサン  
首都( ダルエスサラーム )から 東 方向 440 Km  
主要都市( ムトワラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先のマサン県庁は、タンザニア南東部ムトワラ州に位置し、マサン県の行政中枢機関としての役割を果たしている。配属先の地域開発課では、エイズ患者や遺児支援・治療にかかる業務を中心に行っている。県の年間予算は約15億円、2008年7月現在、マサンには教育・保健を中心に8名の隊員が活動している。アメリカンピースコーもエイズ対策関連・教育分野で活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
当国のHIV/AIDS問題は深刻であり、保健社会福祉省によると6~7%が陽性とされている。各国ドナーが資金援助を含め様々な支援をしているが、当国のHIV/AIDS問題をめぐる状況は大きく改善していない。配属先では感染予防、患者や遺児支援、治療に関する事業を行っているが、協力隊員には予防教育を中心とした活動が求められる。前任者はアンケートによりHIV/AIDSに関する意識調査を実施し、行動変容に向けた活動をしたり、VCT(Voluntary Counseling and Testing)センターの改善(プライバシーの保護や物品管理を徹底するなど)に従事している。

2) 期待される具体的業務内容  
配属先の地域開発課を中心に、保健課、教育課と連携しながら下記の業務を進める事が期待される。  
・学校教育を含む配属先や関係機関が実施するエイズ教育への助言や支援  
・青少年を対象とした予防教育の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県のエイズ対策オフィサー 県内の住民が指導対象者となる。	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 学歴理由:配属先からの受け入れ条件

経験理由:

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	A		

概況 気候(内陸性気候) 気温( 10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( JL 618 - 08 - B - 09 )

調査者名: 田名部 信

国名	職種/指導科目 (コード 5604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガス カル	職種 エイズ対策 指導科目 職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
				2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 『治療から予防へ』プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ文化省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth, Sport and Culture

2) 配属先名 (日本語) ムラマンガ青年の家  
 (英語) Youth Center in Moramanga

3) 任地 ムラマンガ  
 首都( アンタナナリボ )から 東 方向 115 Km  
 主要都市( アンタナナリボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、青少年が非行に走らないように、多くのレクリエーション活動を提供したり、青少年向け健康教育プログラム(性感染症やHIV/AIDS検診推奨を含む)を推進している公共施設。5年ほど前に立ち上げられた。地域の集会所としても頻繁に利用されている。HIV/AIDS対策はマダガスカル国家開発計画であるマダガスカルアクションプランによってバックアップされており、年間120万円ほどの補助金を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 マダガスカルにおいて、HIV/AIDS感染率は周辺諸国と比べて高くないが、性感染症罹患率が高く、今後HIV/AIDSの爆発的な拡大を抑止するため、予防啓発に力を入れている。特に人口の大半を占める青少年への予防啓発が課題となっている。任地近郊で行われているニッケル開発事業に伴い、国内外から労働者の大量流入が始まっており、HIV/AIDS予防啓発活動の重要性が益々高まってきている。前任者は、青年の家の職員とともにHIV/AIDS予防啓発をふくむ青少年対象の性教育推進を支援すると同時に、日本語教室といったレクリエーション活動も展開してきた。これらの活動をより充実させるため継続して隊員が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 青年の家の職員、青年ボランティア(ピア・エデュケーター)と協力して、以下の活動をおこなう。  
 1 隊員の特技・アイデアを活かしたレクリエーション活動の企画・実施  
 2 青年の家利用促進のための広報活動  
 3 青年の家が実施している青少年向け性教育・HIV/AIDS予防啓発活動の支援(教材作成、地域ボランティアの指導など)および既存のAIDS啓発ネットワークの強化  
 4 青年の家に隣接している自発的カウンセリング検査センター来訪者増加のための協力活動

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 チェス、ドミノ、ギター、太鼓、卓球、ペタンクなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 青年スポーツ文化省出先機関の職員(男性、50代)  
 青年の家職員2名(男性、50代)(女性、30代)  
 青年ボランティア(男女 10代~20代、20名程度)

5) 業務使用言語  
 ● フランス語 (マダガスカル語 )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: )  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

概地況 気候(高原性 ) 気温( 5-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号( JL 130 - 08 - B - 16 )

調査者名: 中村 範之

国名	職種 / 指導科目 (コード 5901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 医療機器	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Medical Instruments			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1240000000008 プロジェクト名  
 医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立バイオラ病院 (英語) Viola Hospital
	3) 任地 トンガタブ島ヌクアロファ市トフォア地区 首都(ヌクアロファ市)から 南東 方向 5 Km 主要都市(ヌクアロファ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年に設立された国立の総合病院。内科、外科、産婦人科、小児科、小児科外科、歯科、眼科、精神科、放射線科等の部門を持つ。同病院のベッド数は240床、医師30名、看護師160名で、保健省全体の年間予算は約14億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術スタッフ15名のうち、2名が同病院を中心に離島部の病院を含めて、医療機器の保守管理を担当している。これらの機器の故障の際に対応できるエンジニアは限られており、且つ技術水準は十分とは言えない。そのため過去に協力隊員2代、シニア海外ボランティア1代により、機器の保守管理に関する協力を行ってきた。今回の要請はこれらの要請を引き継ぐものであり、従来の医療機器の保守管理に加えて、各種機器の故障を防ぐための適正な使用方法についての病院スタッフに対する指導なども求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 病院内で使用する各種検査機器及びX線・超音波検査器などの保守・管理とその指導 2 故障・不具合の発生を低減させるための医療機器の適切な使用方法についての病院スタッフに対する指導 3 必要に応じて日本の医療機器メーカーへの医療機器の保守管理に関する照会・情報収集、及びそれらを基にしたスタッフに対する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 修理工具類、テスター、病院内機材データベース管理用PC等。保守・管理の対象となる機器は病院内の機器全般であり、吸引器、保育器、X線検査機器、殺菌器、超音波検査機器、麻酔器、酸素濃縮装置などである。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守管理部門の同僚3名(男性2名・女性1名、病院技師、30代・40代・50代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (トンガ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 実践を通じての指導が必要になるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜熱帯) 気温(17~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( JL 545 - 08 - B - 08 )

調査者名: 乗松一久

国名	職種/指導科目 (コード 5901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 医療機器	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Medical Instruments			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名

プロジェクト名 医療インフラ整備・維持管理強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ムバレ地域レファラル病院 (英語) Mbale Regional Referral Hospital
	3) 任地 ムバレ県ムバレ 首都(カンバラ)から 北東 方向 210 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院は、1924年設立。病床数は、約400床、総スタッフ数300名程度。ウガンダ東部ムバレ県及びその周辺11県を管轄し、地方の拠点となっている地域レファラル病院。2007/08年間予算は504500米ドル。内、機械、施設に関する保守予算は約8000米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本が実施した無償資金協力「東部ウガンダ医療施設改善計画」により、ウガンダ東部を対象地域として施設の改修、新築、機材供与が行なわれた。前任者は企画調査員、専門家と連携を図りながらムバレ病院を拠点とし、地域医療施設の医療機器の保守管理能力の向上に貢献する活動をしている。引き続き、東部ウガンダの医療施設スタッフに対するフォローアップの必要性から後任の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚と共に東部ウガンダ地域11県の医療施設での医療機器の保守管理スタッフの育成、フォローにあたる。 ・同僚と共に医療機器の保守管理能力が高まるようなシステム作りを行なう。 ・医療機器使用者に対して適切な使用法の指導、研修を行い、正しく安全な利用を促進する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 医療機器全般(卓上型高圧蒸気滅菌器、縦型高圧蒸気滅菌器、保育器、電動式吸引器、心電図、等)、一般的な電気機器(冷蔵庫、発電機、照明器具、等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医療機器技術者 男性1名(37歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: ) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
		学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:	保守整備、修理、管理の経験が求められるため
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 20-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号( JL 633 - 08 - B - 27 )

調査者名:伊久美 峰雄

国名	職種/指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 医療機器	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Public Health

2) 配属先名 (日本語) ニアメ国立病院  
(英語) Niamey National Hospital

3) 任地 ニアメ  
首都( ニアメ )から 南西 方向 1 Km  
主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
私立のクリニックに行けない庶民が利用する5大国立病院の1つ。国内最大規模のベット数1000床を有し、年間予算は約4.4億円。2003年から2005年にかけて日本の債務救済無償資金協力により心電計、X線診断装置、超音波診断装置、CTスキャン装置、吸引器、遠心分離機、メンテナンス工具などが配備された。9割方は日本の援助による新しい機器である。2004年12月から医療機器隊員の派遣が始まった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ニアメ国立病院内の医療機器メンテナンス室を主な作業場として、同僚とともに病院内の医療機器の保守、定期点検、故障対応をしている。扱う修理の7~8割方は電氣的故障であるが、技師数が少なく、その技術も充分とは言えない。同僚の技師は電気技師としてのベースを有するが医療的な知識をほとんど持ち合わせていないことも大きな課題である。このような状況から協力隊派遣要請となった。なお、ニアメ国立病院とニアメ市内のラモルディー国立病院には各1人ずつ日本で研修を受けたメンテナンス技師が配属されている。

2) 期待される具体的業務内容  
①メンテナンス技師の修理能力向上(電氣的修理対応能力向上、医療知識を伴った修理技術の習得など)。  
②作業場のマンパワーとしての故障医療機器修理。  
③故障修理部品調達のルートの確立。  
④機器使用者の適正な使用促進、使用後の適正な簡易メンテナンス実施促進。  
⑤メンテナンス技師が少ないため、ニアメ市内の他の病院の修理対応も行っており、同対応のいっそうの効率化。  
乾燥、砂塵、高温などにより、当地の機器設置環境は決して良好ではない。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
心電計、X線診断装置、超音波診断装置、CTスキャン装置、吸引器、恒温器、滅菌器、遠心分離機、メンテナンス工具、麻醉器、生命維持装置など多数。メーカーは仏・伊・日・中など様々。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
メンテナンス室スタッフ計14名  
医療機器技術者2名  
電気工3名、配管工3名、作業員3名、クーラー修理工3名

5) 業務使用言語  
● フランス語  
( )  
○ その他  
(ザルマ語 )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: )  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 多種多様な機種を扱うため  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車

概地 気候(サヘル ) 気温( 15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)